大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

定價 本紙一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇五

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

共産、收編條件に不滿 中央牽制に當り散す

擾亂罷業は何れもその現れ 兩軍關係極度に惡化

【上海十二日發國通】西安事變の結果である中央の共産軍收編工作は順調に進捗しつゝあるが如く宣傳されて居るが共産軍は中央の收編條件が甚しく自己に不利なりとし中央牽制のため盛にいやがらせ工作を行ひつゝあり、今や共産軍の收編問題は全く行惱み狀態にあるのが眞相であつて最近における湖北省東部における共産軍の擾亂、粤漢線從業員の罷業等は何れもその現はれに外ならない、武昌の徐家溝鐵道工場は四日以來罷業しつゝあつたが八日夜十一時遂に警戒中の警察局巡ラ隊と罷業團との衝突起り發砲の結果工人側に多數の死傷者を出すに至り今や罷業は粤漢全線に亘らんとの徵があり、中央、共産兩軍間の關係は極めて尖銳化しつゝある

英の南支經濟進出 獨占方針露骨化

俄然、米政府の眼光る

【上海十二日發國通】英國對支經濟進出指導の重責を擔つて來支したそミッ信用保證局代表カークパトリック氏は曩に南支視察を終へて廻滬及浙江省各地の視察をなしつゝあつたが、來る九月視察調査の結果報告のため一旦歸國する事となつた、同氏は近く同じ南支視察を終へたヒューゲッセン大使と詳細なる意見交換をなし、最近の中國情勢に適應せる積極的な對支經濟進出具體案を作成して該具體案の上申ならびに說明のために歸國するものであるが、同氏の歸國報告に基いて英國對支經濟進出に劃期的な飛躍が行はれる事は必至の形勢にある、殊に南支においてはヒューゲッセン大使自身の談話にある如く中國側の親英空氣はほとんど熱狂的程度まで達してをり、英支重大懸案の一つであつた粤漢廣九鐵道連絡の如きも着々工事が進められ九分九厘まで完成狀態である、海南島に向つては香港ならびにシンガポールより英國軍人ならびに技師が續々とつめかけて詳細なる實地調査を進めてをり、英國第一期海南島投資額の如きは既に確定を見たといはれてゐる、英國はこれ等南支經濟進出においては全く獨占の方針をもつて進んでをりフランスは現在の處これを靜觀してゐるが、米國側においては英國の獨占的進出に對しては何等かの對策を講ずる必要ありとしてヂョンソン駐支大使は本國政府の訓令を仰いでゐる、英國今後の出方如何によつては最近まで協調的態度を持して來た英米對支工作に新な局面轉換を見るやも知れず甚だ注目されてゐるなほカークパトリック氏は歸國報告後の歸任の途次には日本を訪問して懇談を遂げる意向である

秩父宮御召船

サザンプトンに入港

【ロンドン十一日發國通】秩父宮同妃兩殿下の御召船クヰーン・メリー號は快晴のため船脚進み、十二日午前六時プリマス港に入港、サザンプトン入港は同午後九時の豫定を繰上げることになつたので、御召船が同夜サザンプトン港に到着すれば兩殿下の御都合を伺ひ、吉田大使等は船中まで御出迎へ申上げる筈で、邦人一同は早くも奉迎氣分に湧きたち、感激の裡に兩殿下の御入港を御待ち申上げてゐる、なほ兩殿下には十三日早朝御上陸遊ばされる

〝稅制改正の主眼目は 國民負擔の均衡〟

稅務監督局長會議 結城藏相訓示

【東京國通】十二日開催された稅務監督局長會議席上において結城藏相は左の如き訓示をなし、新增稅案の實施に當つて苛斂誅求のことなきやう嚴重警告するところあつた

政府は既に議會において言明してゐる通り今後において中央地方を通ずる稅制改正をなし、大體においてこの際は增收を目的とせず、國民負擔の均衡を主眼とする心組である、思ふに租稅の賦課は一國財政上の必要に基くものなる事は申すまでもないことであるが、一方においては國民經濟と相互依存の關係にあり、延いては國民思想に影響するところも尠くないのであるから、稅務の施行の當否は直ちに國政全般の運行、國運の發展に至大の影響をおよぼすのである、從つて稅務行政の局に當る諸君の責務は重且大なりといはねばならぬ、殊に今回の如き巨額の增稅を行ふに當つては須く從來に比し一層愼重に注意を加へ、納稅者の負擔力の眞相を捕捉することに努め、納稅者に對し苛酷にわたるが如き感を抱かせることなきやう特に萬全の意を用ひられたい

合流騎馬匪隊と激戰 田中少尉等戰死

壯烈！双泉鎭東方の拂曉戰

【哈爾濱國通】安藤部隊發表 去る四月六日穆稜縣閣山部落を襲擊し滿拓社員二名を慘殺した百五十餘の騎馬匪隊は、其後龍鎭地區にある匪賊と合流しつゝあるとの情報に接し海倫田島部隊の池田部隊より派遣された田中部隊は、十日拂曉同縣双泉鎭東方約百キロにて同匪團を發見、田中少尉は寡兵を以てこれを攻擊、敵匪は衆をたのみに拳銃を以て猛烈に應戰、激戰四時間にわたつたが田中少尉は不幸胸部に貫通銃創をうけ、また苅谷伍長、小寺一等兵も匪彈をうけて壯烈な戰死を遂げた

△我方の損害＝戰死少尉田中虎雄（丸龜市）伍長苅谷茂（兵庫縣）一等兵小寺喜久治（埼玉縣）、負傷者曹長北正、上等兵成井岩夫、二等兵井戸崎貞美、同高橋三郎

△敵匪の損害＝遺棄死體八、武器彈藥多數鹵獲

故田中少尉略歷

【哈爾濱國通】穆稜縣下双泉鎭の戰鬪において群がる匪團の中に突入し壯烈な戰死を遂げた田島部隊の田中虎雄少尉は香川縣丸龜市出身で大正二年生れ、丸龜中學を經て昭和十年陸士卒業、同年少尉に任官、本年一月田島部隊附を命ぜられた前途有爲の青年將校で、今回の戰死は各方面より惜まれてゐる

〝重大時局を認識し 國民一致總選擧へ〟

首相國民に告ぐ演說（要旨）

【東京國通】林首相は十三日午後一時半から日比谷公會堂に開催される選擧肅正聯盟の演說會に出席、選擧肅正に關する政府の方針を明示し併せて政府の所信を表明、國民の覺醒を望む事となつたが、「總選擧に際して國民に告ぐ」と題する演說要旨は左の如くである

今日內外の情勢極めて多端全國民が打つて一丸となり朝野官民一致してその誠を致し時艱の克服に勇往邁進の覺悟を固める事が肝要である、今回はこの國民擧げて時局の打開に當らなければならぬ際における總選擧であるが故に我々は私を滅して公に奉じなければならない、故にこゝに眞に國家的見識をもつた立派な人々を選出せられんことを希望してやまない一昨年以來行はれた選擧肅正運動は官民一致の熱誠なる努力により漸次國民の共鳴を得て國民の政治道義心の回復發揚に資するところ尠くなかつたのであるが、國家の現狀よりして今一般の自覺を促して選擧に伴ふ宿弊の一掃につとめ以て政治の根底を淸め、議會の刷新を圖りわが國欽定憲法の本義を顯現し健全なる立憲政治の發達を圖る事に向つて努力する事が頗る肝要である、希くば國民諸君においては今日の重大時局を認識し總選擧の意義に關し深く考慮を加へ我々國民の胸底に深く流れる義勇奉公の精神を發露するに一段と深く想を致されん事を希望してやまぬ

企劃廳の設置

特別議會前に實現か

【東京國通】政府はさきに八大綱目に亘る新政策を決定したが十三日午前十時より右綱目具體化協議の第一回閣議を開會、まづ詮議すべき問題としては林首相はじめ政府首腦部は前內閣以來懸案とされゐる國策綜合統制機關としての企劃廳（假稱）問題を豫定してをり、これが內容に關しては過般大橋書記官長及川越法制局長官の手許で審議した結果大體の方針として

一、現在の調査局を中心として資源局を統合すること
一、〝中央經濟〟議（假稱）は併置せざること
一、特別議會をまたずして設置すること

に決定してゐる模樣でこれらの點を基礎として各閣僚より意見の開陳を行ふことになつてゐるが、閣內の大勢は右機關を特別議會前に設置する必要は認めてゐるので八大政策のうちで最も早く實現するものとみられる、更に同日は直ちに實行すべき綱目についても協議する筈であるが、これに關しては先づ行政事務簡易化問題を採り上げ官吏、民衆の感情融和を阻害する諸官廳區役所、裁判所、稅務所、郵便局の事務簡易化を斷行せんとするもので、庶政一新を民衆方面に向けたことは現內閣の積極性を語るものとして期待される

立候補屆出

【東京國通】
△秋田二區 佐藤有秀（政新）
△東京一區 伊集院兼淸（昭和新）
△山口二區 西原要人（中立新）
△北海道三區 廣部太郎（政新）
△福岡一區 大神熊次郎
△宮崎 松尾宇一（昭新）
△愛媛二區 竹田安夫（中新）
△高知一區 安藝盛（社新）
△高知二區 尾崎重美（民前）
△栃木二區 木村淺七（民前）
△靜岡一區 加藤弘造（中新）
△靜岡二區 長谷川光太郎（中新）
△千葉一區 山瀨俊（政新）
△大阪四區 森田正義（政前）

ユ蘇聯大使 歸任途次淸津へ

【淸津國通】歸國中のソ聯大使ユレネフ氏はウラヂオより歸任の途、十一日午後さいべりあ丸で淸津港に入港したが記者との一問一答に次の如く語つた

問 今後の對日方針如何
答 度々傳へられた通りである、こゝで語るまでもなく別に新しい方針はない、平和政策で邁進するが、日本政府の出樣如何によつて變らないとも保證出來ない
問 佐藤外相の對ソ方針を如何に思ふか
答 自分の留守であつて新聞を通じてみただけであるからこゝで批評することは愼しみたい
問 二月中旬モスクワで開かれた極東對策會議の狀況如何
答 日本の新聞に傳へられたやうな極東會議と謂ふべきものではなかつた、たゞわれわれ極東關係者が集まつて懇談したといふだけで、その席で自分が極東政策の意見を述べただけである
問 その意見の內容は
答 勿論話されぬ
問 日獨防共協定をソ聯では如何にみてゐるか
答 モスクワ政府の首腦部では贊成していないやうだ一般民衆も不滿に思つてゐる

とらぬ狸の皮算用

民政二百卅名、政友百九十名 各派當選へ虎視眈々

【東京國通】政戰第二期に入り各派の公認もほとんど發表濟みとなつたので、各黨はそれぞれ自派に有利な觀測を下し「とらぬ狸の皮算用」にほくそゑんでゐるが、果して皮算用が當るかどうか政戰は次第に興味深くなつて來た

※民政黨※ いよいよ「總選擧から健全議會へ」のスローガンを揭げ反政府の旗幟を鮮明にして政戰に臨むことゝなり、町田總裁をはじめ選擧委員は連日本部につめきつて公認候補者詮衡の步を進めた結果、十一日現在で公認百五十二名に達したが、更に總數約三百名に上らうとする同黨候補者を極力制止し、嚴選の上公認は總計二百五十名以內に喰ひ止めんとする方針である、しかして前回は公認二百五十三名非公認四十二名の候補者をもつて二百五名の當選者をみたが、今回は現狀維持は勿論少くとも二百卅名程度を獲得して依然第一黨として政界の中心勢力たることを期してゐる

※政友會※ 今次の非立憲的解散に對し非常な興奮を感じ擧黨一致林內閣打倒、現內閣支持の群小會派擊滅の旗幟のもとに政戰にのぞみ既に百七十四名の公認を決定したがさらに地方支部の推薦をまつて追加決定をなし十五日迄には全部の公認を終へる豫定で大體二百五十名內外にとゞめ非公認を合しても二百八十名位にする方針である、しかして友黨たる民政黨とは出來る限り協調を保つて摩擦を避け政府黨に漁夫の利を得せしめざるやう充分の考慮を拂ふ方針だがすくなくとも百九十名位は獲得し得られると確信してゐる

※昭和會※ 新黨樹立の際の中心勢力たらしむべく總選擧にあたつても當選第一主義で公認候補の如きも極力嚴選する方針で臨んでをり、最少限度卅名乃至卅五名獲得を見込んでゐる

※社大黨※ 時の利を得て一大躍進を試みるべく全線にわたつて必勝の努力を續けてゐるので當選者は結局四十名內外とならうと豫想されてゐる

※國同※ 廿名程度の當選者を獲得する方針でもつて戰備を整へてゐる

興中公司五千萬圓の 增資問題具体化

滿鐵、民間折半出資か

【大連國通】興中公司の增資問題は曩に論議された五千萬圓增資を滿鐵の單獨出資とするか資本構成を變更し滿鐵資本、民間資本家の折半出資とするかの問題をめぐつて關係方面の意見一致せず、自然解消して以來そのまゝとなつてゐたが、北支の經濟建設は興中公司をして行はしむる原則を確立し、續いて鐵道、石炭、鐵等具體的諸事業に着手し得る機運が濃化して來たため、十河興中公司社長は北支よりの歸途大連に立寄つた際、滿鐵側に對し北支經濟建設の事業資金としての增資は滿鐵の單獨出資とする案を提出折衝したが、滿鐵側では資金計畫の困難、北支經濟建設の政治的意義の兩觀點よりこれに反對あくまで最初の案通り五千萬圓增資（滿鐵二千五百萬圓日本民間二千五百萬圓）とすることを主張、十河社長も自說を撤回して折半案を考慮することを約したよつて十河社長は歸京以來案に基いて內地側資本家の參加を勸誘中であるが、北支の實狀は本問題決定の遷延を許さぬので遠からず解決するものとみられてゐる

借入金問題で 佐々木理事 興銀と折衝

【大連國通】佐々木滿鐵理事は二三日中に新京に赴き關係方面に十二年度資金計畫その他に關し報告すると共に滿洲興業銀行幹部と會見し、懸案の借入金問題につき折衝することゝなつた、はじめ滿鐵は興銀よりの借入金は東邊道產業鐵道の初年度事業資金一千萬圓と限定してゐたが、その後追加新事業の計畫により一千萬圓を突破することゝなつた模樣である、なほ借入條件に關し興銀側は年利六分一厘を主張してゐる模樣であるが滿鐵側ではこの利率は極めて高利に過ぎるとし、少くとも四分五厘乃至五分を至當としてゐるので折衝の中心は專ら利率問題である

人事往來

▲織田金吾氏（織田組社長）十二日來京中央ホテル
▲須藤祿郎氏（ハイラル領事）同
▲鶴林太郎（龍江省公署經理科長）同都ホテル
▲村山卯三郎氏（商）同
▲本山博昭氏（商）同
▲渡邊幸三郎氏（吉林省公署土木科長）同

傍語

毎日晨に星を頂いて出で夕に星を頂いて歸る自由勞働者に日本の役所の執務時間は餘りにも獨善主義に出來てゐるので▲少しも用をなさないのみか却つて違反者をつくるやうなものである▲例へば戶籍兵事學務、稅務その他の手續きをとる場合みなそうである▲それに鑑みた大阪市では先づ全國に魁け晝間餘暇を持たない勞働者やサラリーマンのため▲今までの退廳時間を午後八時まで延長しやうといふのであるがそこまでゞなくてこそ役所として眞の機能が發揮出來るのである▲それについて思ひ浮べることは晚出早退を日常事とする滿洲各官廳の執務時間である▲思ひあたる向は內地役所の爪の垢でも煎じて飲め▲四、五年の日子と六萬餘人の延人員を使ひ總工費八十萬圓といふ巨費を費ひして▲航空の理論研究を現實に見る純國產長距離用飛行機が完成した▲翼長二十八メートル全長一四メートル四四主翼面積八十七平方メートルといふ巨大な機體で▲速度は二百キロ航續時間八十時間一萬六千キロの飛行に堪へるといふ怪物である▲この怪物の試驗飛行は近く各務原飛行場に於て行はれるが▲世界記錄の樹立は疑なしといはれるから▲朝日の純國產機『神風號』といひ▲航空日本を如實に示すものでまことにもつて愉快な話ではある

社說
林內閣の重要政策 擧國綜合への具體策如何

一

林內閣の重要政策が發表された。それは文教を刷新す、政治の刷新・行政の改善を圖る、擧國一致の外交政策を具體化する、軍備の充實・國家總動員的準備を進める、社會政策の徹底を圖り國民生活の安定を期する、産業の綜合的振興を圖り國力の伸長に努める、農山漁村の更生を期す、稅制の整理・物價對策及び國際收支の改善を期す、以上の八項に亘るものである。これらを通觀して、現下の情勢が必要とする各般の施設對策は大體網羅されてゐると言ふ事が出來やう。ただ中央航空行政機關の新設等を除いては別に特別に新味のあるものは無く、從來より說かれ來つたものが繰り返されてゐる。

二

政綱に附された說明を見ると、各種社會保險制度を確立し勤勞者の福利を助長奬勵して勞働力の維持增進を圖り國民生活の安定を期する、各種産業を綜合的に振興して生産力の擴充を行ひ、中小商工業の助長に努める、國民の負擔均衡を圖り中央地方を通じて稅制の整理改革を行ひ物價の騰貴思惑による國內的投機抑制の方途を講ずる等の語がある。國民生活の安定、勤勞者の福利增進等、政策としてこれらは快よく響くものであることに間違ひはない。しかしそれを充分に實現せしめるためには、擧げられてゐるやうな方策のみで足るものではないであらうし、またその具體的方法については未だ明らかにされてゐないのである。國民はこれらの約束が單なる畫餠として終らぬことを希望せざるを得ない。首相は「項目を多くならべるだけでこれを行はぬのはいけないから出來るだけ實行の方に力を入れたいと考へてゐる」と語つてゐるが、國民一般こそそれを切望するのである。

三

各種産業を綜合的に振興するといふ事が强調されてゐるこれは今の經濟界に於いて、景氣が特殊の部門に偏して居る傾向の著しい實狀を見ればまさに當然のところであらうところで産業の綜合的振興、物價對策、及び國際收支の改善等を同時に實行して所期の效果を擧げやうとしても、それには相互に矛盾相剋の過程を經ねばならぬことは既に指摘されてゐる通りで、これらの矛盾をいかにして解決せんとするかは未だ示されてゐない。「擧國一致を必要とするこの際各方面とも摩擦衝突のあることは今の日本の姿として適當でない」といふ首相の言葉は理想を述べたものとして首肯されるが、その「適當な姿」を實際に具現することは仲々容易ではないと見なければならぬ。

松花江の船航路 十五日から開航
例年より一週間早く

北滿水運の幹線松花江は近年にない溫暖に惠まれて例年より一週間早い十七、八日頃には完全に解氷する見込みとなつたので、總局水運課では來る十五日より昨年十一月結氷以來休止中の船航路および沿岸碼頭の營業を開始することゝなつた

木炭ガスで動く トラクターの製造
公主嶺農事試驗場で研究

滿鐵公主嶺農事試驗場では沙河口の鐵道研究所と共同して目下木炭ガス發生の研究を行つてゐるが、大體成功の域に達したのでさらに木炭ガスを燃料とするトラクターの製造研究を行ふことゝなつた、なほ試驗場では右研究と併行して場內に試驗工場を設け除草機脱穀機等諸農具の改良研究に着手する筈である

滿洲の機械農事に如何なるトラクターが適當であるかを試驗するトラクター實驗會は來る五月一、二兩日公主嶺農事試驗場において開催されるが出場トラクターは內外の製品十五臺で、一臺のトラクターが一町歩宛二回にわたつて耕犂し、燃料の消費料、耕作の成績を比較、研究するはずである、なほ右實驗には滿洲國政府、鐵道總局、滿拓、鮮滿拓殖の當事者が立會ふことゝなつてゐる

國際正義法曹團 トロツキー氏を訊問

【メキシコ十日發國通】ニューヨーク・コロンビア大學哲學教授ジョン・デューウェイ博士を首班とする五名の國際正義法曹團は、十日トロツキー氏假寓メキシコ共産黨畫家のディエゴ・リヴエラ氏邸において、トロツキー氏に對し訊問を開始した、デューウェイ教授はモスクワにおける併行本部事件裁判においてトロツキー氏は過般革命の巨頭として缺席裁判をうけた事實に對し公平正義の原則上異議ありとし、過般來特にニューヨークよりメキシコに乘込み親しくトロツキー氏より防訴抗辯を聽取することゝなつたものである、右につきデューウェイ教授は曰く

世界の良心はトロツキー氏が何か自己辯訴の機會を與へられずして處斷されたことに重大關心を有するよつて我々はトロツキー氏に關しモスクワ判決が眞實か否かを明かにする責任がある

米の資本流入
二ケ年間に二十六億弗

【ワシントン十一日發國通】財務省發表—アメリカの財務省は、一九三五年以來アメリカの國際資本勘定に關する詳細な調査を行つてゐるが最近の發表によれば一九三六年に於てもアメリカの資本流入(純計)は十一億九千五百萬弗の巨額に上り、一九三五年一月一日以來二ケ年間に廿六億六百萬弗の資本がアメリカに流入した勘定となる、これを主要國別に見ると左の通りである(單位百萬弗)

	三五年	三六年	二ケ年合計
英國	四五五	三七四	八二九
佛國	二二〇	一八〇	四〇〇
和蘭	一一五	一一五	二三〇
瑞西	一一〇	一〇六	二一六
獨逸	三五	四八	八三
伊太利	三三	一三	四六
其他歐洲	一二〇	九八	二一八
加奈陀	—	一四〇	一四〇
中南米諸國	七〇	一二九	一九九
極東諸國	二六	一一六	一四二
其他諸國	一四	八	二二
總計	一、四一一	一、一九五	二、六〇六

因に右の內米國證券に對する海外主要の投資勘定(純計)を見ると、これ亦顯著なる增加を示してゐる(單位百萬弗)

	一九三六年第三期	第四期	三五年	三六年
英國	五〇	一三二	一四〇	三二八
佛國	三	一〇	三三	一四一
和蘭	二三	三六	五一	一〇七
瑞西	一八	三四	三三	一四四

一九三五年における手持米國證券の處分を行つた獨逸、伊太利は一九三六年においてもこの操作を續け、米國證券投資勘定はマイナスを示してゐる

昭和飛行機工業 株式募集

【東京國通】前三井鑛山會長牧田環氏が發起人となり東西財界の有力者を網羅して設立される昭和飛行機株式會社ではいよいよ五月末創立總會を開催する段取りとなつたが、資本金は三千萬圓とし、株數六十萬株のうち十萬株は公募殘り五十萬株は發起人ならびに贊成人において引受けることになり、十二日左の條件で株式募集の發表をした

公募株數　十萬株
一株の額面金額　五十圓
第一回拂込株金　一株に付十二圓五十錢
申込株數單位　十株
申込證據金　一株につき二圓五十錢
申込期間　四月十三日より同十五日まで
第一回株金拂込期日　昭和十二年五月五日

辭令

關東局辭令
休職　奉天千代田尋常高等學小校 訓導　鈴木武夫
同　石川利一郎
同　久保井義雄
同　石黑硬
復職を命す
右三月三十一日
新京總領事館へ出向を命す
群馬縣公立小學校 訓導　松本とき
新京西廣場尋常小學校訓導に任す
高知縣公立小學校 訓導　堀見三男
福岡縣公立小學校訓導兼福岡縣公立青年學校助教諭　奥武滿男
新京八島尋常小學校訓導に任す
熊本縣公立小學校 訓導　外村一
新京三笠尋常小學校訓導に任す
右四月一日
新京總領事館辭令
奉天千代田尋常高等小學校 訓導　鈴木武夫
同　石川利一郎
同　久保中義雄
新京白菊尋常高等小學校訓導に任す
奉天千代田尋常高等小學校 訓導　石黑硬
新京順天尋常小學校訓導に任す
右三月三十一日
滿鐵辭令
新京錦ヶ丘高等女學校講師を命す　脇本三一
新京八島尋常小學校訓導　布村一男
職員を命す新京圖書館司書を命す
新京八島尋常小學校訓導
職員を命す伏見台兒童圖書館長を命す　永田主
右四月一日
新京中學校講師を命す　岩山大一郎
右四月五日
關東局辭令
奉天千代田尋常高等小學校 訓導　佐竹正吾
新京總領事館へ出向を命す
右三月二十六日
新京總領事館辭令
新京八島尋常小學校訓導　布村一男
同　永田主
願に依り本職を免す
右四月一日
新京總領事館辭令
奉天千代田尋常高等小學校 訓導　佐竹正吾
新京錦ヶ丘高等女學校教諭に任す
右三月二十六日

滿拓全額拂込濟

滿洲拓殖會社では資本金千五百萬圓(內滿洲國、滿鐵各五百萬圓、三井、三菱各二百五十萬圓)のうち第一回五分の三は創立の際、第二回の五分の一は昨年十月に拂込んだが今回第三回五分の一の拂込みを見、資本金全額拂込濟となつた、これをもつて同社は資本金五千萬圓の新會社へ合併されることゝなつたが、新會社は來る八月頃設立をみる豫定で、新規資本金は日本政府千五百萬圓、滿洲國政府一千萬圓、滿鐵五百萬圓、日本民間五百萬圓の割合となる筈である

閣議決定事項

四月十二日の國務院會議における決議事項左の如し
一、海軍服制中改正の件　尉補の設置に因る服制の制定と日滿海軍士官の服裝上の識別を明白にするために服制の改正を行ふ
二、交通部に臨時職員を增置するの件　交通經濟調査に關する事務に從事するものゝ增員
三、康德四年度郵政特別會計第二準備金支出の件　哈爾濱郵政管理局廳舍復舊に要する經費の緊急支出
四、康德四年度投資特別會計第二準備金支出の件　滿拓政府持株に對する第三回拂込金および蒙政部管內の農業開發貸付資金の緊急支出
五、人事
辭任　興安西省公署參與官　除野康雄

馬糞驅逐新案懸賞募集

國都の惱みである一日四萬五千貫の馬糞を散亂せしめず如何にしたら驅逐することが出來るか名案を一般から懸賞募集するその要項は左の通り奮つて應募ありたい

▲應募條件
イ、馬糞を道路に落さざる考案なること、但し其都度馬夫の手を要することなく固定的なるを要す
ロ、案は說明書、略圖雛型を添附すること
ハ、最も實行可能輕便簡易にして實用的價値あるもの
ニ、馬の兩性共使用し得るもの
一、應募せる案は一切返換せず後日特許權を生じたる時は主催者の所有とし採用實施したるものには副賞として相當額を贈る
▲賞金　一等、百圓、但し採用の上實施したる時は副賞を呈す、二等五十圓、三等、二十圓
▲期間　〆切、六月十五日、當籤發表、七月下旬
▲審査者　主催者後援者の會議
▲送先、新京日日新聞社懸賞係嚴封の上(懸賞應募)と記すこと
開封は審査當日とす

主催　新京日日新聞社
後援　新京警察署、首都警察廳、新京特別市公署、滿鐵新京事務局、地方係、首都乘用馬車人力車組合

賑ふ名古屋
新京商業旅行記(九)

第九信(名古屋—宇治山田)

雄大なる箱根を後に吾等は午後八時半頃に人口百萬と稱せられる商工都市名古屋に近づいて來た、流石に商工都市だけに近くのネオンは大空を焦し、遠くの幾多の煙突は大空を突き商工都市の偉觀を十分に示した。やがて列車が靜かにホームに入ると木村先生が出迎に來て居られた。一同は隊伍を整へて電燈の光まばゆきばかりに明るい名古屋驛を過ぎ、驛前に一歩出ると街は汎太平洋博覽會の宣傳でうめられ盛觀を極めてゐた。その中に赤青と輝くネオンの隧道を通りぬけて宿についた。其の夜心は旅愁にさそはれ頭は電車の轟音に惱まされ十二時近くになつて、一人ね二人ねして何時しか靜かになつた。

翌朝は長い旅の疲れと睡眠の不足から皆起きやうとしない。午前八時すぎ電車で金鯱で有名な名古屋城の見學に出發した。電車が市街の中心地を通りぬけると城前に着く此處より約二丁餘り歩くと正門に至る外濠の土手は一面青々とした芝で蔽はれ石はこけむし三百年の歷史を物語るかの樣であつた。正門を入ると慶長の頃より三百年間嚴として中京の空高くそびえ天下に君臨した五層の天守がその勇姿を現した。掘づたひに玉砂利の上をざくざくと足音も輕く步いて行くとまもなく表二之門に入る。更に表一之門に入ると當城築城の際に名將加藤淸正公が自からその上に乘り音頭を取つて激ばした淸正石と稱する當城第一の巨石を見た。表一之門を出ると天守に至る。天守閣の金鯱は右が雄で高さ九尺二寸左が雌で八尺三寸之に用ひた黃金は大判が千九百四十枚小判が壹萬七千九百五拾五兩といふ巨額を投じたもので、天守の上で天下を見て居る姿は男々しきものである。天守閣の內部には昔籠城に備へる爲に六十二尺も掘つたが水が濁つて澄まないので神佛に祈願して賽金を沈めたら水が澄みきつたと云ふ賽金水や御金藏等を見て一層より二層へと急な階段を息はずませながら頂上まで昇ると大名古屋市の廣大なる市街が眼下にマッチ箱を横たへた樣に一目に見える。正面眼下には商店街が櫛列し遠く彼方の木曾の山は雪をいただき里に訪れた春を嘉ふかのやうにこちらを向き、又目を右に轉ずれば折から吹き來る西風に白帆をふくらませ波の間に間にちらちら見えかくれし又二三羽のかもめが飛んでゐる。自然の美、人工の美、一目にして見る壯觀、お城の見學を終ると時間の都合で伊勢參宮に出發する事になつた。

□

午前十一時十五分澄みきつた空に一聲の汽笛を別れとして名古屋を後にした。列車は間もなく燒蛤で有名な桑名を過ぎ富田濱の絕景を横に一面菜の花畑の中に入り移り變る景色に見とれてゐるうちに龜山に着いた。鳥羽行に乘換ると南滿中學堂の生徒と一緒になり、なんとなく懷しく滿洲が戀しくなつた、やがて本居宣長で名高い松坂等を過ぎて天照大神豐受大神の鎭座まします神都宇治山田に着いた。(近藤英一)

革命軍の船舶射擊
英實力で阻止

【ロンドン十一日發國通】イギリス政府は日曜日にも拘らず十一日午後六時から緊急閣議を開催、スペイン革命軍の行動につき前後二時時間にわたり重要協議を遂げた、最近革命軍のイギリス船砲擊事件が頻々たる有樣だが現にイギリス船四隻はサンチヤンドリユーズ港にあり近くビルバオ港に赴くのでスペイン近海における商船保護につき協議の結果、イギリス政府は斷乎實力をもつてスペイン革命軍の不法干涉を阻止するに決定したと傳へられる

海軍協會々長 有吉忠一氏

【東京國通】海軍大將齋藤實子爵去以來缺員中の海軍協會々長には現副會長貴族院議員有吉忠一氏が選任されることゝなり近く正式に決定される筈である

ソ聯國營農場 委員更迭

【モスクワ十一日發國通】ソ聯政府は十一日中央執行委員會幹部會の決定をもつて國營農場穀物、家畜人民委員モイツセイ・カルマノヴイツチ氏を罷免し、後任に現農業人民委員部次長エコライ・デムチエンコ氏を任命した

元ソ聯作家聯盟書記官長 檢擧さる

【ベルリン十一日發國通】ヤゴダ內務人民委員が刑事上の職務違反の廉で逮捕されて以來、同氏周圍の人々は嚴重な取調べを受けてゐる樣子だが最近同氏の義弟元ソヴイエト作家聯盟の書記長アウエルバツハ氏も檢擧されたと傳へられる、以上の報道と前後してカルマノヴイツチ氏が突如罷免される等ソ聯內の政狀不安は覆ひ難い

商況欄 (四月十二日)後場

●上海標金　前引　二三三、二
●上海爲替
日本向　第一回賣買　一〇四、八七五　一〇五、一二五
倫敦向　第一回賣買　一志二片八分一　一六分五
紐育向　第一回賣買　二九弗一六分三　八分七

株式相場

十連株式(短期)

	寄	引
五品	一八、四〇	—
豆新	三三、五〇	—
滿鐵新	一六四、〇〇	—
同新	六三、一〇	—
日産新	四〇、四〇	—
鐘新	八六、九〇	—
奉天株式	二〇、四〇	—

(短期)

	寄	引
滿取	一四一、二〇	一四五、九〇
東新	八七、二〇	八七、五〇
日産新	七八、九〇	—
鐘新	一八、四〇	—
五品	三三、五〇	—
豆新	六三、五〇	—
滿鐵新	四〇、一〇	—
同新	三三、一〇	—
電中	—	—
滿毛	—	—
日魯	七三、五〇	—

手形交換高(十二日)

九七三枚　五二一、三五〇、四四九

新京取引市況 (四月十二日後場)

現物(一石値段)

	寄	引	出來高
大豆		—	—
高粱		—	—
米粱高		—	—
吉豆		—	—
小豆		—	—
玉蜀黍	一三、四〇		一車
四月限	七、一四	七、一七	七車
五月限	七、二〇	七、一四	六車
高粱		—	—
三月限		—	—
四月限		—	—
五月限		—	—

天氣と氣溫

けふの天氣　南の風薄曇
日の出　前六時一分
日の入　後七時一九分
月の出　前六時五三分
月の入　前十時一〇分
きのふの氣溫　最高十五度三　最低零下〇度七

山鳩の聲胸を打つ
鎌倉回想
敷島高女旅行記(一〇)

春の闇の荒磯に
白浪のみやむせぶらん

藤澤より電車に揺られる事約十分、間もなく片瀬驛に到着した。空腹にこたへる重い荷物を兩手にとぼ〳〵と、我々一行は名物の並んだ明るい店先を歩んで行つた。やがて長い〳〵棧橋を渡る頃ともなれば、あちこちより斷抹魔の如きうめき聲さへ洩れるに至つた。ごう〳〵と鳴る海鳴も今日は何故か胸をしめつけられる樣な氣がした。やつとの思ひで江の島の土をふみ、こんもりと繁つた木立にそびえ立つ岩本樓の門内に入つた。間もなくがらんとした大廣間に案内されたがこゝは江の島寺の跡とかで書院の造り方にも昔の俤をしのぶものがあつた。期待してゐたローマ風呂は思ひの外インチキでそれさへも浴し得ず宿の女中風呂にぶち込まれた。其の上御叮寧な事には女中のサービスが超男性的ときてゐるのだからこの上もない光榮の至りだつた又この樓は旅館といふ落着いた氣分はなく、まるで料亭にでも入つたかのやうな感がした。世の人々が岩本樓々々々と騒ぐので増長し過ぎてゐるのではないだらうか……實際この宿だけには反感が持てた

翌朝しと〳〵と降る絹糸のやうな春雨にぬれ乍ら、未練なき一夜の宿を後に再び棧橋を渡り直に江の島電鐵にのつて鎌倉方面に送られた。春雨に煙る車窓より七里ヶ濱とおぼしき邊りをのぞめば、はるかなる海上に舟の數隻その歩みを止めて海草を採取してゐたかの有名な十二人の御靈もこの沖合に永へに眠つてゐるかと思へばそゞろに哀れを催した。その昔名將義貞が劍を投じたといふ稻村崎を過ぎ漸く鎌倉大佛に參詣する爲長谷驛に下車した。途中長谷觀音を通過したが、大修理の爲拜する事が出來なかつた。小雨にしつとりとぬれた若葉の明るい色をバックに泰然と足を組まれた大佛の美しさ!噂の如く遙かに奈良大佛より美男子におはしました。金二錢也のお賽錢を拂ひ 胎内を拜觀した。薄暗いうなじの邊りには金色に輝く觀音が我々をやさしく見下してゐられた。やがて間もなく櫻と雪洞で飾られたトンネルをくゞり六十二段のきざはしを上つて鶴ヶ岡八幡宮に參拜した。血に彩られたかの大銀杏を左に眺め靜御前の舞の跡をしのんで直に歩を大藏山の中腹に移した。鬱蒼とした松林の中に苔むした五輪の塔が忽然として立つて居た。これが鎌倉幕府を創立した一世の英雄頼朝公のお墓かと思へば何となく寂しい氣分にとらはれた、と同時に鎌倉武士の生活が如何に質素であつたかゞうかゞはれ、非常に奥ゆかしい氣がした。ホーホーと鳴く山鳩の聲に心を殘しつゝ大塔の宮護良親王をお祭りする鎌倉宮に至つた。九ヶ月間幽閉し奉つたといふ薄暗い土牢を拜した時、あまりのお痛はしさに悲憤の涙がほとばしり出た、其の上JOAKで二度も放送したといふ案内人の名説明に再び鎧の袖?をしぼらされた。忠臣村上義照と南の方に護られつゝ永遠にお眠りになる親王の御靈に未長く安からん事を祈り、あやしげな空の下を軍港横須賀へと出發した。(四月四日)

午前中氣づかつた天候はとう〳〵雨となつてしまひ、可成りの雨足が列車の窓を斜にぬらして來た。車中には他線で見られなかつた水兵さんの姿の多いのが、私達の目を引いた。田浦の町からは、海上至るところに軍艦の姿が見え始め、いよ〳〵軍港に近づいた事が解つた。横須賀驛について私達は所々に水たまりのある洗ひ流した樣な道路をビシヤ〳〵やりながら旅に出て十一日目初めての雨天の中を、三笠會館に向つた。途中水兵さんは勿論の事いろ〳〵小さな軍艦も見え、本當に我國最大の軍港都市として力強く感じられた。この會館で、をそい食事をとり、すぐに整列して案内の方の軍人らしい歯切れのよいお言葉で色々と御注意をうけて、いよ〳〵軍港見學に取りかゝつた。最初に貸船に乘つて一萬噸の一等巡洋艦愛宕を拜觀させていたゞくこの巡洋艦は長さ二百米巾十九米と云ふ大きな軍艦で、二〇サンチの太砲が十門もあるその他飛行機を打つ大砲なども見せていたゞくいろ〳〵と細々した機械が澤山あるのにはびつくりしてしまつた。軍艦は武器として大砲を重要視する丈あつて艦の最も大切な位置に裝置してある、當然の事とは云へこゝに商船とくらべて見て、その使用上の相違からかくも異るものかと感心させられる。艦内の水兵さんは、日曜日の爲か、本を讀んでゐる、方輪投げに興じてゐる方他愛なくお話し仕合つてゐる方、々もあつて艦内の何處にも童心そのものが漂つてゐる樣感じなんとなくうれしく思つた。その他紹剌しをとても器用にやつてゐる方もあつて、これには私達も驚いてまつた。時間不足の爲三十分間位各所を廻つて説明していたゞき色々と軍艦の知識を得又貸船に乘つて陸に上つた。雨は益々ひどく風さへ加はつて來たので、先生方が、ひどく私達の身體に御心配なされた結果、殘り惜しい海軍工廠や記念艦三笠の參觀並に拜觀を、素通り式に濟ませて、再び横須賀線の客となり、いよ〳〵この旅行のクライマックスなる東京へ向つて走つてゐた。

東京驛頭での出迎への盛大さは、たいしたもので、連日の疲勞も、今日の雨降りの寒さに精も根もつきはてた私達であつたけれど こぼれた花が、雨にあつて元氣を取戻す樣に、私達も急に、元氣旺盛になつて、上野驛に乘り替えやうやく名倉屋に落ちついた最初の東京の夢はどんなであらう。デパートの夢か、それとも?

(四月四月午後)

吉林省に於る産業五ヶ年計畫(上)

吉林省では過般來省下に於る産業五ヶ年計畫を樹立し、着々諸般の準備工作を進めてゐたが、この程大體完了を見たので、これが第一着手として先づ省下各縣産業關係職員を吉林に召集し、四月五、六兩日間省公署會議室に於て右産業五ヶ年計畫に基くところの

一、農産物増産計畫
二、農事共同組合
三、中小農金融
四、家畜防疫
五、緑化運動

等其他の重要諸問題について具體的實行方針を指示した

△農産開發五ヶ年計畫

一、小麥 小麥の増産方針としては先づ第一年度において作付面積の増加を主眼とし大豆よりの作付轉換に主力を注ぐ、從つて大豆作付面積多く、且省公署その他機關の指導力豐富、交通の便利な縣を指定着手するしかして康徳四年度における小麥増産計畫實施地域としては農安、扶餘、徳惠、楡樹、敦化の五縣とする、又これが實施方法としては配付用優良種子の増殖をはかるため前記指定縣に縣營原種圃を設置し、縣内主要各部落又は組合に採種圃を設置せしめ、一方種子配付方法として徳惠、楡樹、扶餘、農安各縣に對しては小麥原種圃用種子として北海道産春蒔農林三號種子を購入配付し他は北滿産優良種子を購入の上配付する

尚縣營原種圃の事業概要を見るに、小麥採種用原種の生産、大豆採種用原種の生産及縣内小麥採種圃の指導監督等が擧げられてゐる

二、ルーサン 第一年度増作地は栽培適地にして指導奬勵ならびに生産品の處理及販賣の容易なる土地として吉林飛行場用地附近とする

三、大豆 作付については前記小麥の増産に對する輪作技術上附隨的に増産を餘儀なくせられるが、特に大豆は國民經濟に至大の關係を有するため、これが改良品種の普及をなし、よつて以て收穫量の増加を計り輸出を旺盛にする、増産方法としては既に實施してゐる黄寶珠種の普及を續行すると共に、北部地帶を山岳地域に對しては公五五五號及西比瓦種の増植普及を漸次考究し、指定縣にありては縣營原種 により縣内採種 に配付すべき優良原種の増殖を圖る

且つ縣主要村においては大豆耕作組合をして採種圃を設置せしめ農家に配付すべき種子の増殖をさせる

種子配付方法として縣營原種圃用種子は無償にて配付し縣營原種圃生産種子は縣内採種用種子として縣の事情により無償または貸付その他現物交換等の方法によつてこれを行ふ

栽培奬勵のため各縣に技術員を配置し、種子の配給、栽培の指導ならびに生産物販賣の圓滑を徹底せしむるためそれ〳〵組合を統制せしめ向上を計る

四、高粱 主として種子消毒の方法により陌當收穫量の増加を計りもつて増産の方針とする、種子消毒の實施に際しては縣は一般耕作者に對し消毒法の普及徹底に努め、消毒の具體方法については別途立案する

五、粟 増産方針ならびに方法として種子の消毒により陌當收穫量の増加をはかり改良種子は大白種の普及によつて増産をはかる

種子配付方法として縣營採種圃用種子は政府及び省において出來得る限り秋季の收穫期において同質同量の返還を條件としてこれを貸付け、同圃生産種子は縣の實情により適當の方法をもつてこれを農家に配付する

六、包米 増産方針として配付用優良種子の増殖をはかり、かつ磐石、永吉の兩縣に縣營原種圃を設置する、各縣原種圃用種子はこれを無償配付し同 生産種子は各縣採種 にて増殖された後、これを一般農民に配付する

簡保新規契約狀況

【京城支局】朝鮮簡易生命保險三月中に於ける新規契約數は内地人一千百八十七件其の保險金額廿八萬七千九百卅四圓七拾錢、朝鮮人五千六百八十四件其の保險金額百十四萬四千六百七十八圓、合計六千八百七十一件其の保險金額百四十三萬二千六百十二圓七十錢であるが之が内譯を示すと左の通である

▲三月中新規契約狀況

	(新規契約數)	(保險金額)
京城分掌局管内	二、七二七件	三五三、三六一、四〇
釜山分掌局管内	一、二四九件	四四七、三七〇、一〇
元山分掌局管内	九四七件	一九九、六九五、九〇
平壤分掌局管内	一、九四八件	四三二、一八五、三〇
合計	六、八七一件	一、四三二、六一二、七〇

空中よりの食糧投下

空軍の協力による地上部隊への食糧投下の演習が目下盛んにイギリス陸軍で試みられてゐる。寫眞の金屬性圓筒内に食糧品を詰め飛行機の下部に取付け目的地に飛來して地上部隊に落下する。圓筒は落下に際してパラシュートに保護せられ、破損せられずに兵士の手に食糧が屆けられる

高値のため需要減退
三月中大連特産輸出狀況

三月中の大連港特産物輸出狀況は世界の高物價趨勢に伴ひ日本、歐洲、奥地の各市場とも高値に次ぐ高値をもつてしたゝめ需要添はず各品軒ならびに減退を示した、重要品種仕向地別に數字を示すと左の如くである

△大豆 九萬八千瓲(前年同期比七萬キロトン四二%減)であつて、このうち日本向は六萬六千キロトン(前年同期比七千キロトン一一%増)歐洲向三萬キロトン(前年同期七萬キロトン六九%減)他に北鐵物資支拂引當の浦鹽向五千キロトンを減じてゐる

△豆粕 六萬五千キロトン(前年同期比九千キロトン一二%減)日本向五萬三千キロトン(前同一萬一千キロトン一七%減)歐洲向一千キロトンを増して六倍餘となり支那向二千キロトン(八六%増)米國向は五百キロキン(二二%減)である

△豆油 九千キロトンであつて二千キロトン(一六%減)米國向一千キロトンを増加して四、三倍を示し、支那向は約三千キロトンを減じて八分一となり、歐洲は殆んど變化がない

その他穀類は幾分の變化があつたに止まる

單位キロトン=滿洲主要物産組合調

△大豆

	三月中	前年同期
日本	六六、七五三	五九、六六一
歐洲	三〇、六〇七	一〇一、四一二
ロシア	—	五、四九九
南洋	七五五	一、三三五
支那	四五	七六四
合計	九八、一六〇	一六八、六七一

△豆粕

	三月中	前年同期
日本	五三、六四一	六四、七〇八
歐洲	一、三九六	二、六三一
米國	二、〇五七	三五五
南洋	—	一〇四
支那	五、五七六	三、〇〇八
朝鮮	二、三八二	二、三三三
合計	六五、〇五二	七四、一四九

△豆油

	三月中	前年同期
日本	一四	七
歐洲	八、三八六	八、四四四
米國	一、一一一	二五
南洋	三	一三
支那	三七七	三、三三一
朝鮮	二	一
合計	九、八九三	一一、七三〇

全鮮手形交換高

【京城支局】京城手形交換所調査、全鮮手形交換所三月中の手形交換高は二十七萬五千三百六十三枚、一億八千百六十一萬四千餘圓で前月中より四萬六千八百二十六枚、三千七百一萬一千餘圓を各増加し更に前年同期に比すれば三萬一千九百八十五枚、四千四百四萬餘圓を何れも増加した、各交換所別左の如し(單位千圓)

交換所名	枚數	金額
京城	一四九、九〇四	一一四、八七九
仁川	一二、六六二	一〇、九六五
釜山	四三、七七三	二三、二八一
平壤	三三、〇〇五	二三、四七二
元山	一一、五九二	四、〇四〇
大邱	一〇、九九五	四、九九〇
木浦	五、三三八	三、一六八
群山	七、五七八	五、一〇八
鎭南浦	三、六九六	四、三五七
合計	二七五、三六三	一八一、六一四

張總理歡迎準備

【京城支局】鮮滿一如計畫は漸次實現化され昨秋來兩國首腦部の聯訪會合等繼續的に行はれてゐるが、折柄滿洲國總理大臣張景惠氏は來る二十二三日頃安東より入鮮來城し南總督始め關係方面を訪問種々打合や協議を行ふため三日間の豫定で京城に滯在、歸路は清津、雄基、羅津等北鮮三港を視察の上五月初旬歸滿する豫定であるので總督府の新京派遣員服部事務官は七日夜入城し八日は相川外事課長、鹽原秘書官、東郷、藤村陸海軍兩御用係及警務局關係者と警備歡迎其の他につき重要協議を遂げたが今後益々鮮滿一如に拍車をかけ實現化し行くものと期待されてゐる

松岡總裁 多獅島視察談

【安東國通】十一日午後零時半多獅島に到着せる松岡滿鐵總裁は同一時半發、築港狀況視察後不二農場に立寄り、再び自動車で同三時十五分新義州ホテルに入つたが同總裁は語る

多獅島を視察したがみたゞけでは意見は述べられぬ、多獅島港の將來は偉大なものがあると思ふが、素人目でははつきり解らない、大體の見當をつける位のものだ、要するに將來の研究にまつよりほかはない

南總督と會見してもお互に素人だから結局座談程度に終るだらう、滿鐵としても滿洲國以外の仕事は採算の見透しがつかねばおいそれと行かぬので、出來るやうな條件をつけてくれゝば考へてみるつもりだ

なほ松岡總裁は十二日午前六時五十分「のぞみ」で京城へ向つた

七勇士の慰靈祭

【哈爾濱國通】北滿邊境の討匪行第一線に活躍して赫々の武勳を樹て不幸敵彈に當つて名譽の戰死を遂げた護國の勇士遺骨運沼部隊四體、安藤部隊一體、石田部隊二體計七體の合同慰靈祭は運沼部隊主催の下に十一日午後三時より當地西本願寺別院において戰友國防婦人會、在哈各機關代表多數參列して嚴かに執行された、なほ遺骨は十二日午前十一時四五分發列車で故國へ向け悲しき凱旋の途についた

家庭

ピクニツクの春
外出から歸つたら
着物は必ず手入れを

春の行樂に着用した衣類、其他パラソル等は、普通の外出時と違つてほこり、或は各種のしみ（草滲み、酒、辨當雨泥、鹽氣等）が特に着き易いものですから、歸宅後直ぐに仕舞はずに、先づほこりを拂ひおとして、衣紋竹、或ひは洋服掛けに吊した衣類を

絹物 はビロードのブラシ（絹犬かビロード布に綿を入れたふとん）で

毛織物 はブルーム（草はうき）ではたき出す樣にし、（パラソルは擴げて）次に汚れ、しみを除去します

草しみ はアルコールで、辨當、酒、鹽氣、肉等のしみは水で處理しますが

しみぬき法 は四つ位り折の晒し布又は手拭ひ等を下敷きにしその上にしみの部分を載せ、脱脂綿かガーゼにアルコールなり、水なりをしめしたもので上からたゝくやうにすると、しみは溶けて下敷きに浸み込んで行きますから、これを下敷きの位置をかへて同樣に繰返し、きれいに除れたらふきぼかした後、暫く掛けて置きしめりが乾いたらアイロン又は湯のし（簡單なのは鐵瓶等の蓋をジョーゴにかけてそれから出る湯氣に當てる）で形をととのへる樣にし、縮んだもの等は湯のしで引つぱると元通りになります。

パラソル にはこの泥しみが着くものですが、若しも地が錦紗類だつたら、前の方法で食パンを使つて落しますが、縮む憂ひのないものだつたら擴げて水をかけ、泥を十分流したら拭かずにその儘乾すのです。又、お召、銘仙位の生地で、裾に澤山泥しみの着いたものは、濃いドロ〳〵のふのり液をつけて指先きで輕く揉み出し、水で洗へばきれいに落ちます。

春先き怖しい 狂犬病
△……どうして防ぐか

狂犬病に罹つて居る犬の多くは野犬、狂犬病豫防注射を受けて居らない犬でありますが、是に咬れますと普通廿一日から九十日の潛伏期間を經て狂犬病固有の症狀を呈して來るものであります。犬に咬まれると擧動が一變して物に驚き易い、興奮し

食慾は 一時盛な事もあるが、概してすゝみます。土、小石木片、藁などの異物を食ふ樣になり咬で眼光鋭く、狂躁狀態を呈し、人畜の區別なくやたらに咬み付き或は燒火箸でも咬付くと云ふ狂犬固有の症狀を現出するのは即ち此時であります。で特に注意す可きは聲が嗄れだんだん聲が出なくなり、それから腰痲痺が起る爲め腰が拔け更に下顎や喉頭の痲痺に依つて舌をたらしたり涎を流したりして衰弱し盡し、遂に斃れるのであります。此間即ち發病してから三日から七日であります。人の場合だと

咬傷を 受けてから感染發病する迄の潛伏期間は、概ね卅日より九十日であります。その病狀は犬の場合に似て居りますが、譫語を云ひ、喉頭痲痺のために水を飲む事が出來ぬばかりか水を恐れる狀態を呈しますので特に人の場合は恐水病の名があるのであります。ところで現在の醫學では、人畜共に發病した狂犬病の治療法なく、必ず死ぬ病氣と致して居ります。では如何にして此の

恐る可 き被害から免れるかと云ふ事は野犬の撲滅を計り一方畜犬には必ず所定時期に豫防注射を受けると云ふ事であります。犬に咬傷被害を受けた時は直ちに醫者の手當を受けるのですが、直ぐ間に合はない場合はどうするかと云ふと、狂犬毒素は酸には比較的弱いものでありますから、オキシフルや酢又は夏蜜柑などの酸性のもので傷口を十分消毒して、それから醫者の手當を受ければよろしいのです。

咬んだ 犬の處置は直ちに交番か警察に屆出るか、或は近くの獸醫に狂犬であるか否かの鑑定を受く可きで此の際犬に對する素人考へは絶對禁物であります。咬み付いた犬が必ず狂犬とは限つて居りません、狂犬でない犬に咬れて恐水病になつた例は絶對にありません、恐水病は發病後絶對に助かりませんが、又一方適當な時期に治療的豫防注射を施せば必ず未然に防ぐ事が出來るものです。

連載漫畫【34】漫畫大明神　田河水泡

何んでも漫畫にしてしまふぞ
ぢやヒヨウタンは？
不格好なヒヨウタンだな
ヒヨウタンに足をかいてはねをかいてしつぽをつけて目をポキンと入れて
何になります
ヒヨコだよ
なかなか巧いですね

季節料理
筍一本のお料理法

春もいよ〳〵闌になりましたけふはどちら樣でもお用ひの筍一本をいろいろにお料理致します方法を申上げませう。まづ筍の扱ひ方から述べますと今出廻つてゐる筍はまだ灰分がさほど強くございませんので、新らしい切りたてのものは茹でないで其の儘お料理に使へますがこれから出盛る頃のものになりますと地質の關係もございましてエゴミを持つ樣になりますから其の時は根の硬いところを切り芽さきを斜めに六センチ二寸位切り落しましてお鍋に入れかぶる位の水を加へ糠を一にぎり混ぜ込みまして火にかけます煮立ちましてから一時間程煮て煮汁の冷めるまでそのまゝ置き後に水にとつて皮をむき割箸で反對にこすつて皮つきの處をきれいに致します。そして水に晒しておくか又は瓶詰めにして貯へておきます。

一、筍、烏賊、木芽和へ

【材料】（五人前）筍正味八十匁（三〇〇瓦）煮出汁八勺位（一デシ半）砂糖小匙二杯、醤油小匙三杯、やりいか中一尾（約七十匁位のもの）白味噌五十匁（一八七、五瓦）酒大匙二杯、砂糖大匙二杯半、木ノ芽二匁、靑味少々

筍は亂切り下煮し、いかも胴の表に切目を入れ三位の小口切とし下煮、白味噌、酒、砂糖を練り煮し靑味を加へたもので和へます。

二、筍、若布、辛子、酢和へ

【材料】（五人前）筍正味五十匁（一八七、五瓦）若布一匁（三、七五瓦）辛子三匁（一一、五瓦）酢大匙三杯、醤油大匙三杯、酒大匙五杯、砂糖大匙五杯かつを節茶呑茶碗一杯

筍は薄い小口切下煮し、若布三分切下洗ひし、酢、醤油、酒、砂糖かつを節を煮て冷した土佐酢で辛子をのばして和へます。

ラヂオ　けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）十三日（火曜日）

（朝）
六・三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六・五〇 中等滿洲語講座（大連）
七・一五 朝の音樂（大連）講師 秩父固太郎
七・四五 建國體操
八・〇〇 氣象通報（大連）
九・三〇 經濟市況（東京）

（晝）
一〇・〇〇 家庭講座（哈爾濱）トラホームの話 醫學博士 有賀穰作
一〇・二〇 料理獻立（哈爾濱）
一〇・三〇 家庭メモ
一〇・四〇 經濟市況（大連・新京）
一一・三五 經濟市況（大連）
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）
〇・〇五 晝の演藝（奉天）和洋合奏 花吹雪色渦卷 山内武雄編曲 唄 小千扇 同 笑多代 同 小多路 三味線 小多葉 放送 和洋合奏團 指揮 山内武雄
〇・四〇 ニュース（東京・新京）

（夜）
一・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・四〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京・新京）
四・三〇 經濟市況（大連・新京）
五・二〇 ニュース（鮮語）
詩吟（鮮語）柳信烈 一、里戀し 二、國境の夜 三、過ぎ行く秋 四、行路難 五、末世の歎息 六、車調 七、哀愁
六・〇〇 子供の時間（哈爾濱）お話 月輪孝雄
六・二〇 コドモの新聞（東京）關屋五十二
六・二五 名著解説講座（奉天）舊新約聖書に就て 奉天圖書館司書 河村牧男
七・〇〇 ニュース（東京） ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇 常磐津（東京）忍夜孝事寄（將門）淨瑠璃 常磐津政太夫 外二 三味線 常磐津政壽郎 外一
八・〇〇 ピアノ獨奏（東京）パウル・ヴアインガルテン 一、奏鳴曲ヘ長調 モーツアルト作曲 外四曲
八・二五 俚謠（東京）安來節 大和屋八千代 外 鳴物 連中
八・四五 玄海を渡つた歌謠曲（京城）一、流れの浮草 外三曲 金福姫 高聖麗 伴奏 DKオーケストラ
九・〇〇 講演（東京）一票の意義と國民の自覺 內務省地方局長 坂千秋
九・三〇 時報・ニュース（東京） ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 吹奏樂（大連）滿鐵々道工場吹奏樂團 指揮 高津鐐 一、行進曲「ステッピイン・グアロン」ゴルドマン作曲 二、圓舞曲「エスタヂアンチナ」ワルドトイフエル作曲 三、接續曲「アイルランドの民謠」ベーヤー作曲
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

ピアノ獨奏（後八時 東京）パウル・ヴアインガルテン

パウル・ヴアインガルテン氏は一八八六年チエッコブリユーンに生れ、ウイーン音樂學校に學び、長く同校のピアノ科主任教授をしてゐた。昨夏、東京音樂學校より招かれて母校より二ケ年の休暇を得現在上野の森でピアノの教鞭をとつてゐる。

一、奏鳴曲（ヘ長調）モーツアルト作曲

モーツアルトがヘ長調で書いたソナタは四曲ある。今夜放送されるのはケッヘル番號三三二のソナタで、例のトルコ行進曲があるイ長調ソナタの樣に有名ではないが、可憐な第一樂章、流麗な第二樂章、華美で纎細な第三樂章が手際よくまとめ上げられたこのソナタにはモーツアルトの面目が躍如として輝いてゐる。

二、飛翔 シユーマン作曲

躍動するメロディーが情熱の嵐を衝いて空高く駈け廻る「飛翔」は作品十二幻想曲集の中に含まれて居る。さきにクロイツァー氏が幻想曲全曲を放送した際、この「飛翔」の典型的演奏を試みたが、小品とは云へ同じ曲を今回ヴァインガルテン氏が放送することは兩巨匠の藝術を窺ふ上に興味ある問題を與へよう。

三、愛の夢 リスト作曲

甘美な旋律にリスト特有の華麗なハーモニーを付した美しい小曲。

四、前奏曲嬰ト短調 ラフマニノフ作曲

技巧的に非常な困難な曲であるが、それを超越した時に響き亘る旋律には萬人を醉はす魅力がある。

五、圓舞曲 變イ長調作品四十二 ショパン作曲

舞踏會の華やかな雰圍氣の中に若人の命―熱情を罩めた輕快なワルツ。

放送演藝 第三回新人募集

本社では新京放送局と協力、既に二回に亘り優れたる民間俊藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上に著々と成果を收め來つたが、今回更に第三回放送演藝新人募集を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に見事な結實を飾らむことはまさに待望に堪へぬところである

募集種目並に規定

一、募集種目は長唄、義太夫、淸元、新內、常磐津、箏曲、琵琶、詩吟、小唄（江戸）、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱物語、ハーモニカ、ヴアイオリンの十七種目とす

一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齡十六歳以上の男女なること

一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歷書（又は藝歷）を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註―出演申込書は罫紙に住所氏名（藝名の時は本名も）を明記し下記書式によること「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歷書（藝歷）相添へ及申込候也　月　日　新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず

一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず

一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す

一、申込締切は四月廿五日限り

一、銓衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、銓衡委員は銓衡の當日發表す

一、合格者に對しては新京放送局から放送を依頼す

主催 新京日日新聞社 新京放送局

常磐津 忍夜孝事寄（將門）

淨るり 常磐津政太夫　三味線 常磐津政壽朗

『夫れ五行子にありと云ふ、彼の紹興の十四年、樂平縣なる陽泉の往昔を茲に湖水の、水氣旺んに浩浩と、澄めるは昇る天津空、雨も頻りと古御所に、解語の花の立姿三下り『戀は曲者世の人の迷ひの淵瀨きのどくの、山より落つる流れの身、うき音の琴のそれならで『妻呼び交す雁金の、其玉章をかくばかり、色に見ての、後の思ひにくらぶ山、だれの傾城も焦るる人に逢忍ぶ涙の春雨を、傘に淩いで來りける『大宅の太郎は目を覺まし、將門山の古御所に、妖怪變化棲所を求め、人倫を惱ます由、綸宣公の仰せを受けし光國が暫し目睡む其うちに見馴れぬ座敷の此體は、正しく變化の所爲なるか、『申し〳〵光國樣『扨こそ變化御參なれ、イデ正體をと立ち寄る光國、女は慌て押止め『ア、申し、樣子云はねば御前の疑念、私や都の島原で、如月と云ふ傾城でござんすわいなア『ヤア心得難き其一言、波濤を隔てし此國へ、傾城遊女の身を以て、來り住むべき謂れなし、よし又都の遊女にせよつひに見もせぬ其方が、何故我をと不審の言葉『サア御尋ねなくとも御前の胸、晴らすは過し春の頃『何と『申し』嵯峨や御室の花盛り、浮氣な蝶も色かせぐ、廓の者に連られて、外珍らしき嵐山『ソレ覺えてか君樣の、袴も春の麗染、麗氣ならぬ殿振を『見染めてそめて恥かしの、森の下露思ひは胸に『光國とふことは、其折知つて明暮に、女子の念が今日の今、屆いて嬉しい此の逢ふ瀨、疑念晴らして下さんせ、やいの〳〵と取縋り、赤らむ顏の袖屛風、光國態と打解けて『いかさま切なるおことが心底、左程に思ふ愛情を棄つるは却つて本意ならず、疑念はさつぱり晴れたれども、武邊修業の我身の上、望を果さば兎も角も、夫れに付けても往古の、東內裏の莊嚴を、思ひ出せばオヽ夫よ『扨も相馬の將門は』威勢の餘り謀叛と共に、企て並べし大內裏驕奢の振舞都に聞え、朝敵討手の三大將、頃は二月の百千鳥、眞先かけて押寄する、數度の軍も辛島に集り勢の悲しさは、風に殘んの雪崩れ、むら〳〵ぱつと吹散たり、平親王が最後の一戰見よや見よやと夕月の、鹿毛なる駒に打乘つて、向ふ者をば拜み打、立割ほろ付、車斬斬くと見るより上平太が、放つ矢先に將門は、顯筵深に射透され、馬よりどうと敢なき落命、寄手は勇む勝鬨と今見る如く物語る『思へば無念と如月が、齒を喰ひしばる忍び泣き、さこそと光國詰めよつて『合點の行かぬ女が振舞、今合戰の樣子を聞き、頻りに催す落涙は、と見咎めれそらさぬ顏、ホヽヽ、何の私が泣くもので、泣いたと言ふは、オヽそれ〳〵可愛い男に別れの鷄鐘、後朝告ぐる』雀か鳴いたといふことなア『ほの〴〵と雀轉る奧座敷、燈火しめす男ども屛風一重のそなたには、まだ陸言の聞ゆれど『我に見足らぬ夢を裂き、早後朝と引締める『帶隱さるる戲れも『憎うはあらぬ移り香に、又盃の數ふれて、三の切れたる三味線も、彈かるる程は引いて見ん、仇し心の仇枕『交さぬ先もあるものを、去なば去なんせよしや只、獨浮身を數へ唄廓の手管に紛らかす、はずみに落せし錦の御旗『扨こそ〳〵相馬錦の此の御旗を、所持なすからは問ふに及ばず、將門が忘形見、瀧夜叉姫であらうが『イイヤ知らぬ覺えはないぞ『ヤア覺えないとは卑怯の一言、肉芝仙より傳はりし、蝦蟇の妖術習ひ覺え、此古御所に隱れ棲むこと叡聞に達せし上は、最早免れぬおとが身の上、本名名乘つてなぜ『チエヽ殘念や口惜や、斯くなる上は何をか包まん眞我こそ平親王將門が娘瀧夜叉なるわ『扨こそナ『一器量ある汝故命を助け味方にと、思ふ心が仇となり、見現されし上からは習ひ覺えし妖術にて、光國そちが命を絶つ、覺悟なせ『何を小癪な『怒れる面色忽ちに、柳眉逆立ち吐く息は炎となつて焰々たる、妖術魔術の藥通に、流石の勇者もたぢ〳〵〳〵、梢木の葉のさらさら〳〵、魔風と共に光國が、襟髮摑んで宇宙の爭ひ、怪し恐ろし世にうたふ時を繪本の忠義傳、歌舞伎に殘す物語拙き筆に書き納む

出生

▲本籍福岡縣新京東一條通四十二藤角八氏長男雅德さん三月三十日出生
▲本籍大分縣新京羽衣町二丁目二德丸照氏長男君華さん十一年十一月二日出生
▲本籍群馬縣新京興安胡同一〇二竹內悦郎氏次女弘子さん三月三十一日出生
▲本籍岡山縣新京祝町一丁目七田中忠氏次男孝幸さん三月三十一日出生
▲本籍鹿兒島縣新京吉野町一丁目十四濱崎季成氏息義弘さん三月三十日出生
▲本籍熊本縣新京常盤町三丁目十三ノ一木木寅喜氏息誠一さん四月三日出生

死亡

▲本籍廣島縣新京梅ケ枝町三ノ六栃木政明氏長男孜郎さん（三才）六日死亡

學藝

日本教育の正道（七）

室町小學校 木村義岳

第四章 現代教育思潮概觀

（一）經驗的教育思潮（デウヰの教育理想）

教育の目的をもつて成人した場合の準備として掲げるのはよろしくない。被教育者の立場に立つて現在的に定むべきである。人生は連續的發展に於て他にない。一歩々々と生活の充實をするので現在は唯一の人生的實在である。

現在はその中に過去を宿し未來を含んで居る具體的全一的な唯一の存在である。隨つて現在によく生きるといふことは過去をよく善用することであり、同時に將來を見透しやがて來るべき未來の生活を有價値に創造しうるやうにする事である。

眞の生活といふものはこの現在を充實する所以に外ならない。換言すれば過程生活を指導する遠き將來の準備のための教育ではなく、被教育者の現在の生活を充實せしめ次に來るべき新生活を形造つて之を現實のものとならしめるにある教育即生活の主張である。

現實尊重、實用主義である過程即價値主義である。この教育は教育の目的を兒童の現在の中におかんとするものである隨つて、體驗勞作を重んじ動的であり、生活的である等教育上見逃すべからざる功績を有する。而し、この主張に於て知識を現實生活の手段と見る論は誤つてゐる。あまりに實利主義に墮して、教育は人格價値の陶冶であり、價値の陶冶とは必ずしも現實の實利のみもたらすものではない。

カントの「善のために美をなす」の境地はこの主張からは出てこない。要するに感覺經驗、物質に捉はれすぎたるが故理想方面を輕視してゐるのは欠陷であると言つてよからう。

（A）經驗的社會教育主義

進化的論理學を基礎とした生物學的進化論の基礎の上に於て人生の理標を論じた經驗科學的のものである。而してその理想とする所は被教育者の身體健全にして、その國民の文化事業に參與しうる能力と意志とを有せねばならぬ。即ち、有用な公民であり社會の有爲な人物でなければならぬ。

この主義は社會と個人との關係はその一方なくして他方は存在し得ないものといふ考へ方をとるのであつて、從來餘りに個人に執着したる態度から離れて眞實の個人現實の社會といふものをあるままに認めて、以て之に適應したる教育を施さねばならぬとする思想である。從つて時代と場所とを抽象した教育理想でもなければ、時と處とを超越した教育內容もあり得ないといふ結論に到着し、從來動もすれば哲學的抽象的の教育概念が一般教育者の思想と實行とを支配してゐた事に對し一層具體的に社會的に現實的に教育を考へ且つ研究するの傾向を生じたのである。

（B）理想主義社會教育主義

ナトルプはこの主義を代表する。主義の中核をなすものは自我の本質である。かの個人的經驗的自我に對する普遍的先矢的自我であり、そは社會なしには考へられない自我であるとの見地に立つものである。

陶冶の理想は個別的に言へば眞善美の客觀價値であり、總合的に言へば文化價値一般とも言ふべきである。文化價値なるものは超個人的自我即ち理想の要求し指標する所のもので、それ自體が普遍妥當性一般的のもので當然社會的のものでなければならぬ。その故は超個人我は直ちに社會我であるが如くにこの社會我たる理性の要求する文化價値はやがて當然社會的たらねばならぬからである。單なる個人といふものは眞實な意味に於てこの世に實在するものではない。それは物理學のアトムの如きもので實在するものは皆社會關係下に於ける個人であり、內容に於て全て社會的のものであるといふのである。

（二）人格的教育思潮

教育の理想は人格形成以來にはない。人格とは自然的個人が理想化された狀態であり、而も獨創性の溌つてゐる自我である。つまり國家のために有用な人格者を作ることである。經驗主義と主知的理想主義の何れにも偏せずして情意を主とする理想主義を唱ふる。而して、教育及兒童の人格を尊重し殊に教師の人格的感化力を主張し、知識、技能の末に走るをいましめ、教材の人格化を高潮したのは特筆すべきことである。時代思想や人間の要求する所を考へる時、然し、その欠陷あるを免ぬがれぬ。主張甚だよくして內容の漠然たるを如何ともすることができない。而も實際に於て人格の定をふりまはして迫り。その平面他の客觀的方面を忘れる弊がある。又人格なるものは文化財の攝取受容によつてのみ成長し、文化財は人格の體驗によつてのみ傳達される。ここに一抹の寂しさを吾々は感ずる。

進歩色々

福家富士夫の「白い廢屋」

滿洲行政四月號は福家富士夫君の創作「白い廢屋」を載せてゐる。さきに創作集「眼前」を出した作者は、この作で一歩前進を示したやうである。しかし、それはどのやうな前進であるか？すでに滿洲に於ける一九三七年の作品の一つとして與へられたこの作に對して、われ〳〵は嚴しい批判の態度を取ることが必要であらう。

表現技術に於ける一應の洗錬、むしろ餘裕さへあるやうな說話術、それだけについては確かに作者は進歩したのだ、だが、この作が全體として、その內面に持つてゐるものは何であるか。このやうなものを追求する作者の前途には何があるか、そのやうなことを考へると、華やかに見える外裝のその底は淺く、狙はれる的は淡いものであると考へられざるを得まい

他の批評家の言葉にも聽きたいと思ふ（北野人）

俊子（5）

佐藤信一郎

夏休みになつたばかりの時でした、俊子さんが急に上京したのは、藤村さんに合ひに行くために私の所に行くと言つて出て來たのだそうです、强ひての進めに二人で藤村さんを訪ねました。

鹽屋崎と云ふ海岸にある奇麗な一室にゐましたがお別れしてから衰弱が激しいやうに想はれました、私達の訪問を非常に喜びまして無理に三人で、一時間位散歩しましたのでした。

それから二三回便りがあつたきり音信が切れてしまつたのです、お返事も來ないのです藤村さんの實家へは勿論、病院へ出す事も出來ませんので消息を知る事が出來ず、若しやと或る種の不安を抱いておりました。

想像しなかつた事ではありませんが、運命は餘りに皮肉でした、所詮叶はぬ戀だつたのでせう、冬も淺い或る日、未知の女の方から一通の手紙が屆いたのです、××病院にてとあるだけで住所かありません、不思議に思つて封を開きますと

藤村さんは私達と散歩したのが惡かつたのか間もなく喀血し、それから病勢か進み二週間前に亡くなつた事、俊子さんの名をしきりに言つてた事、御兩親が頑固で俊子さんの手紙を見て破いてしまつた事

等が水莖の跡も美はしく書かれてありました。

二人はどちらの兩親も頑固な爲にすなほに愛し合つてゐても逢へず、卒業も待たず廿五才を最後として俊子さんの名を呼び乍ら淋しく息を引き取つたのでした。私からの知らせを御覽になつた俊子さんの胸は張り裂けんばかりにどんなに苦しんだ事でせうか、お察しするにも余りあります。生きる希望を奪はれ、餘りにも悲しき運命の捕虜になつた俊子さんは間もなく學校を止めたとの知らせに續いて、一生結婚せず看護婦となり、亡き藤村さんの靈を護ります、と堅い決心を傳へて或る病院に入りましたが、御兩親の反對で一月足らずで止めタイピストをしておりました。私が歸つた時はツーピースを着用し立派な職業婦人になりきつてゐましたが三年前に學校の人氣を一人で背負つてゐた朗らかな俊子さんとは想像もつかない程やつれて見えました。戀は女の全部かも知れません、が同時に戀は曲者と云ふ言葉が俊子さんの場合ピッタリ當てはまると思ひます、何がそうさせたかと言ひますとみんな戀なのですから。

お話してゐるうちにも淋しそうな感じがしてたりませんでした、ハンドバックの中には藤村さんのありし日の正服正帽の姿か何時も入つてゐましたわ。

そんな事があつてから二十三の時でしたか知ら？、悲しい精神の痛手を受けてゐる俊子さんは兩親の無理な推めに解り切れず或る結婚をしたのです。母方の遠緣に當るやはり城東大學を出た方でしたが少しの交際もせず僅か一回の見合で一生を共にし得る人は稀でせうと思ひます、僅か半年もたたないうちに破碇を來たしましたの、全然未知の人が共同生活をするなんて最も危險な事と思ひますわ。

少しも交際しなければ、良い所も惡い所も全くわからないのですもの。

それからも働いてゐるうちに相當結婚の話もありましたが美貌を目的にしてる方が多いので辭退し、タイプのキーに悲しき思ひ出をまぎらはしておりました、そのうちに或る銀行に勤めてゐる方から、求婚され、その熱心さに總べてを捨てて二回目の結婚生活に入つたのはその年も暮れなんとする冬でした、會社も退めて、只管良人につかへてゐる俊子さんの姿こそ樂しさうに見えました、私達も喜んでゐましたの。

春の習作（四）

東四郎

雪解けの鼓動を聞いた春の胸

◇

若い日の夢のほとりに春が萠え

◇

白い齒のこぼれも春の夜のもの

◇

絢爛の春の姿へ紅を溶く

◇

盃を滿たせば春の灯に媚び

◇

春の夜を黑衣の女猾せてゐ

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲行政（四月號）「日滿貿易の現在並に將來」西本良雄「省地方費の考察」松崎寬「青年訓練並に青年組織化工作の意義」磯部秀見「滿洲國宗教國策論」等何れも現下の問題をとらへた論稿である高橋源一「轉換期支那を覗く」長谷川正雄「國民舞踊の提唱」等も興味をもつて讀まれるものであらう創作に福家富士夫「白い廢屋」があり（これについては別に書かれることがあらう）好意で眺められる編輯振りである（新京興安大路一一六、滿洲行政學會、三十五錢）

△力行世界（四月號）永田稠「移住地建設樣式論」菊池義郎「北支へ滿洲を歷訪す」その他力行通信隨筆等を揭載（東京市小石川區小竹町、力行世界社、三十錢）

△理財週報（三月卅一日號）英米クロス引下說に就て、金融合作社利息全面的に引下、訴願手續法施行さる等の記事を載せてゐる（滿洲國財政部理財司）

△學藝新聞（四月一日號）羅濟太「詩壇・悲しき全盛」木內進「日本的なもの論」島東吉「一向を診る」その他ニュース、投稿作品（東京市京橋區銀座五丁目三ノ一學藝新聞社、六錢）

△正金週報（四月二日號）三月第四週の記錄、白耳義の平價切下利得課税、上海に於ける日本紡績業の近況各種相場等（橫濱正金銀行調査課）

△創作工藝（四月號）山田義郎「發明學概論」萬富三「構圖の研究」茂木三郎「コンクリート工の一般」吉田稻彥「針金材料の話」小野寺喜一「理科玩具」西尾光郎「木炭人形」等（東京市芝區田町一丁目十二創作工藝獎勵會、十錢）

△滿洲評論（四月十日號）時評「議會解散と新政黨」「議會解散と今後の政局」「一滿鐵十二年度認可豫算を見て」大上末廣氏「支那資本主義と南京政府の統一政策、三」池田孝氏「民族の解放と國防文學」（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

△硫安問題の正しき認識（渡瀨完三氏著）硫安の公定價格の決定には價に公正且妥當なる值段を決めてやるだけの誠意を有つべきであるといふのが著者の主張である、それには需給の圓滑を圖るべきで需給の圓滑は充分な生產力の保持によつてなされるとする（東京市日本橋區本石町三ノ二、東洋經濟出版部、二十錢）

△滿洲鑛業協會會報（三月號）西原寬直氏「滿洲國の開發と動力に就て」「康德三年奉天鑛業監督署管內鑛業の趨勢大要」「東部西比利亞に於ける採金法」統計、法規、鑛業時報等（新京大同大街新京鑛業監督署內、滿洲鑛業協會、五角）

△昭和寫眞時報（四月號）加治正重「髮の寫眞の撮し方」「引伸用の冷光源に就いて」等（東京市京橋區銀座三丁目三、昭和寫眞時報社、十錢）

注射藥だけで梅毒は治らぬ

梅毒治療法の再認識

ここに根治法あり

六〇六號が發見された當時これを一本打てば如何なる惡性の梅毒でも忽ち根治するかの如く宣傳されたが、現今に至る幾多臨床實驗の歷史は、十本數十本と重ねても尙再發又再發大きい不安と焦燥を學界と治療界に投げて、梅毒の絕對療法は此處に頓挫するかに見えたが、沃素療法變質療法が發見されるに及んで狡惡なる慢性梅毒もこれによつて死地より救はれるに至つた。

世に　怖しい疾患が三つあります。梅毒、癌、結核の三大病です。誰しも疾病を忌避する。然し性病は男女の閨房の秘密の機會に幸して蔓延する疾病であれば、その傳染の經路は複雜であります最も懼くべきは梅毒菌がスピロヘーター唾液にも證明せられ、戲めの一度の接吻に、無垢の處女の肉體をむごたらしくも梅毒の捕虜にした例も少しとしません。

更に　怖るべきは慢性病と云ふことです。梅毒のタチの惡いのは實にココにあるので不完全乍らも治療を施すと外部の症狀は全く消退して、醫師が診ても血液檢査の結果も陰性であつて然も內部に病毒を抱いてゐる場合が尠くありません。人間の體を一皮むいて、血管壁、毛細管壁、細胞組織下を切開いて、精巧なる顯微鏡にて一芯の下に讀め渡す事が出來たらそれが最も理想的でありますが、現在のワッセルマン其他血液反應はマダ〳〵不完全で信賴を置くことが出來ません。

梅毒　梅毒、この怖しい梅毒が患者にとつて寧ろ結核等より怖れられて居ないのはどう云ふワケでせう。皆さんは今迄梅毒で死んだと云ふ事を聞かれませんでせう。それはその筈です。醫師の死亡診斷書に心臟麻痺だとか、腦溢血とか書かれてあつても梅毒に誘因することが如何に多いかを知らねばなりません。

此處　に聲を大にして申上げなければならない事は「現に梅毒をやつてゐる人」と「一度梅毒をやつたことのある人」と「その家族の方」は、もう一度再認識を深めて戴きたいのであります。

あなたにお問ひします

一、あなたはどんな方法で梅毒を治して居られますか？

一、あなたは過去の梅毒は如何にして治されましたか？現在全く不安はありませんか？ア、と思ひ當る節はありませんか？

一、家族の方は全く健全でありますか？

從來の誤つた觀念により誤つた治療法を繰返し再發の苦杯をなめられてゐるのは、大體次の事に因ひしてゐるやうです。

一、現在醫療を受けてゐられる方は六〇六號、蒼鉛、水銀の藥理に就て次の事を知つて戴かねばなりません。この注射藥は血管の中に浮遊する梅毒菌に對してのみ效力を有するもので硬結部を作つて群生蟠居する梅毒菌に對しては效力が無いのであります。初期硬結以後、菌が血液の中へ還入れば第二期と稱へますが、これ以後の梅毒は尋常一樣の手段ではなか〳〵治りません。注射を五本十本と重ねても根治出來ないのが多い樣です。

そもそも　血液反應なるものは絕對的のものでは無く、現在これ以上の天眼鏡がないのでこれを採用してゐる迄のもので權威のある博士にでも尋ねて見て下さい。「絕對的とは保證し難し」と答へられるでせう。それその證據には、潛伏梅毒の爆發的勃發による馬鹿か氣狂いとなる、脊髓癆と麻痺性痴呆の第四期患者が急激に增へてゐるではありませんか？一二回の血液檢査が陰性であつても全く安心出來ません。

然らば完璧の絕對療法はどうするか？答は明瞭です。再發の原因を有す潛伏梅毒菌の巢窟である、血管壁、毛細管壁、細胞組織の硬結部軟化吸收させ、殺菌、解毒、病的產物を迅速排除する沃素療法變質療法を併用しなければなりません。それによつて猛毒を極める梅毒菌も、體內から隈無く殺滅排泄され、再發の禍根を全く一掃するのであります。

一度梅毒をやつた方とその家族の方に申上げます。

「俺は梅毒をやつてねえ」と正直に告白する旦那樣は先づありますまい。奧樣は「主人に限つて絕對そんな事は……」と打消れるところがどうでせう。結婚前に既に性病の洗禮を受けて居る青年が殆ど過半數を占めてゐます。又結婚後に於て新らしいお土產を奧樣へ差上げる不心得な旦那樣も世の中には多くあります。婦人の梅毒は複雜であります。構造が構造であるだけに子宮周緣部の初期硬結は見逃し勝です。そして全身に移行しますタチの惡いのは外部に梅毒として症狀を現はさず、頭痛がしたり髮が拔けたりして數年間潛伏梅毒として體中に眠つてゐる場合があります。これは全く體の中に爆彈を抱いてゐるのと同樣であります。タチの惡い婦人病に惱まれる方、流產癖の方、シクサ、吹出物おでき、胎毒、先天梅毒の疑ひのある子を持つ母親は、お子樣も勿論、沃素療法變質療法によつて、すぐ體內の毒を一掃しなければなりません。

沃素　療法、變質療法とは何か？內服によつて內づ血液中の沃素及び抗毒素を新生增殖して血管壁、毛細管壁、細胞組織下に巢窟を作つて群生蟠居する、再發の最大原因を爲す潛伏梅毒菌の牙城に殲滅的攻擊を加へるのであります。尙、この療法のみのもつ二重作用は心臟や腎臟を害する注射藥の副作用を防禦し、生體の機能を著しく增強し併發症の侵入を完全に封鎖します。

沃素療法、變質療法を應用した近頃評判の「重症用毒掃丸」は、政府公許最大限の沃素化合物と吉祥特產の變質生藥の合劑であつてその殺菌作用、解毒排毒作用の强力さは內服藥中の王座を占めるものであります。

第一回全新京武道大會

競ひ起つ古豪新鋭 柔劍道六十六組

武神の裁斷に展く大爭覇戰 あす本社で組合抽籤

全新京柔劍道の强豪一堂に集まり鎬を削る大爭覇戰本社主催第一回全新京武道大會はいよ〱來る十八日を期して擧行されるが、大會期日迫ると共に各選手はものすごい猛練習を續けてゐる、締切り迄に申し込んだ團體は劍道四十組柔道二十六組實に新京空前の大試合で、各團體共必勝を期しての堂々たる顔觸れ何れも斯道の達人揃ひ吾こそは國都に覇を成さんと英氣勃々として當るべからざるものがある昔とつた杵柄の老練家精悍奔馬の如き少壯勇士の決戰は正に全滿洲に誇るに足る權威ある大會で武道界史の一頁を飾るものである、本社はこの榮えある大會の組合せを飽くまで嚴正公平を期するため各團體の監督者の參集を求めて十四日午後三時より本社樓上に於て抽籤決定することになつた、申込團體左の通り（但順序不同）

△劍道　營繕需品局、電業、外交部、軍政部、交通部、首都警察廳A、同B、附屬地憲兵分隊、商業學校A、同B、同C、同D、臺政部、中央銀行、關東軍、靑年學校A、同B、新京警備隊、小松部隊梶山隊、新京中學校A、同B、民政部弘道館、電信電話、新京武德會支部、新京警察署、滿洲炭礦、憲兵訓練所、大興公司、總務廳、滿鐵道場A、同B、同C、郵政管理局、土木局A、同B、日滿商事滿洲拓植、財政部、中央警察學校、電信電話B

△柔道　靑年學校、滿洲電業、軍政部、水力電氣建設局、首都警察廳A、同B、京商白雪會、新京中學校A同B、電々會社、新京警察署、武德會新京支部、滿洲炭鑛、國際運輸、中央銀行A、同B、總務廳、滿鐵道場A、同B、土木局、滿洲拓植、大興公司、財政部、新京商業A、同B、同C、

各チーム監督へ

本社主催の第一回全新京武道大會は異常なる昂奮裡に愈よ來る十八日を期して息づまる熱戰の幕を切つて落すが、それに先立ち去る十日締切つた大會申込により、組合せ抽籤を行ふにつき各チーム監督は十四日午後三時本社會議室に參集ありたい（時間嚴守、バスは三號線領事館前下車）

シーズンへ、練習始る（オール新京軍）

春は“足が第一” 市民に交通訓練

二十日から三日間 第一回を實施

新京署保安係執行係ではかねて國都における市民の交通訓練に專念し頻々交通安全デー交通訓練デー交通道德振興週間等主催して來たが、春季に入つて人出は日々に增加し交通事故の頻出に鑑み、同係では徹底的市民の交通訓練を計り來る二十日ころから三日間滿鐵新京事務局、京タク、交通會社及び在京三新聞社後援のもとに第一回市民交通訓練デーを催し、車輛の規定速度嚴守、步行者の左側通行嚴守橫斷步道の嚴守等を訓練する當日は非番勤務署員も總動員して督勵すると、なほ今後適當な日割を定めて每月繼續して訓練する模様である

南滿花だより

全滿各地の花便り＝鐵道總局旅客課では花見シーズンを控へて櫻の旅大、安東へ繰り出す花見客の洪水に備へて奉天—哈爾濱を中心に奉天、安東間に一列車奉天—大連間に二列車、哈爾濱—大連間に一列車、合計四列車の臨時花見列車を花の滿開時期をねらつて五月一、二兩日の土曜、日曜にかけて運轉するほか新京、安奉線各列車に最大限度の客車五十輛を增結して豪華な花見サービス陣を整備することゝなつてゐる、十二日まで旅客課に到達した花見便りを綜合すると次の通り

一、安東鎭江山の櫻は來る廿八日頃から咲き初め五月五六日が滿開の豫定、廿九日の天長節には三分咲の見込

一、安奉沿線の「つゝじ」は廿五日頃滿開

一、大連星ヶ浦、龍ヶ岡、王家店水源地の櫻は廿五日頃から咲き初め五月五、六日頃が見頃

一、旅順は大連より二、三日遲れて廿八、九日頃から咲き初め五月八、九日が滿開

質屋業者に訓示

首都警察廳保安科では本年一月一日より實施となつた滿洲國質屋營業者取締規則の完全な理解と運用を期するため、十二日午前九時から管內質屋營業者二十七名を本廳會議室に招集、谷口安寧股長から懇切に新法を說明、業者に對し適正な營業を行ふやう訓示するところあつた

“夫です”“妻でない” 何がなんだか判らないのヨ？ 變な仲、お互に訴ふ

さてどつちが一體どうなのか元モンテカルロの女給雪子さん（三十六）は昨年十一月うまく話がまとまつて某局勤務の仲田良太郎（三十一）君の所へ輿入れして官舍に新妻を氣取つておさまつた、間もなく背の君良太郎君は內地へ歸省したがこれはどうした事か內地の良太郎君から早く出て行けとの三條半かやつて來た何を云つてるのかと雪子さんの方では頑張つてゐると三月初め內地から歸つた夫は『出て行け』『出て行け』の强談判それでも根强く座つてゐたところ「お前が出ぬなら俺が行く」とあつさりお出掛けになつたきり何時まで待つても御歸宅なさらず消息も杳として不明、しびれをきらして十一日新京署保安係へ夫を探して何とか結びの神になつてくれと嘆願に來た、一方夫良太郎君は「最初二、三日遊びに行くといふ話であつたのが本腰に居座られ何度促しても出て行かぬ雪子君には全く閉口して居ります、最近結婚して花嫁さんが來るといふのにこれでは困るから雪子君の出て行くやうに賴む」と哀願してるので何が何だか知らないがまさかエイプリフールの續きでもあるまいが困つた同志ではある

新京神社拜殿の階段を改造

新京神社拜殿の階段は今まで狹隘なため祭典に際し不便を感じてゐたが今回田中卓二氏の寄附にてこれを改造することとなり十二日から工事を開始した、期間は後一ヶ月の豫定で五月十五日の春季大祭までには完成の豫定である

公園內夏期露店申込 十四日限り

新京西公園內夏季露店營業希望者の申込は滿鐵新京事務局地方課地方係にて十四日午後四時まで申込みを受付け十五日午前十時から事務局地方課地方係で競爭入札を行ふ、當日入札者は入札保證金二百圓を持參されたいと

靑年學校長來社

新京靑年學校長羽田文次郞氏は十二日着任挨拶に來社した

西廣場社員俱樂部 發聲設備完了

十六日より三日間披露映畫會

新京滿鐵西廣場俱樂部に設備中のスーパーシンプレックス映寫機並にRCAビクターフオトフオンハイフイデリテイ發聲機据付は此の程完成したのでこれが披露のため十六日から三日間名畫「眞夏の夜の夢」及び「ハンガリヤ慄騎兵」を上映することゝなつた會費は會員に限り大人五十錢小人二十錢である

學校だより

▲室町小學校尋常六學年の旅大方面修學旅行は來る三十日午後四時四十分發、來月四日歸校の豫定に大體決定した、なほ本年は奉天、撫順方面も視察すると

▲八島小學校父兄會は來る十九日午後四時から役員會、廿四日午後四時から總會を開き新舊年度の豫算、決算の審議及び役員改選がある

▲來る廿日滿洲國植樹節には各小學校尋常五年以上の兒童が南嶺の式場に參加する

▲八島小學校永田先生は大連伏見台圖書館長に、同布村先生は新京圖書館にそれぞれ榮轉した

“靑い鳥”の初演

十九、二十日西廣場俱樂部で

童踊舞踊『靑い鳥會』の第一回發表會は十九、二十日兩日新京西廣場滿鐵俱樂部に於て開催されるがプログラム

▲第一部＝一、基本舞踊、二濱千鳥、三花嫁人形、四待ちぼうけ、五組曲『滿洲風景』

▲第二部＝組曲『お伽の世界』

▲第三部＝一荒城の月、二證城寺の狸囃子

▲第四部＝組曲『良寬物語り』一、良寬の獨り言、二、夢の中の踊り、Aケキヨケキヨ鶯Bニヤンニヤン猫の仔三、叱かられて、四、手まりつく子供の踊り、（良寬さま）五輪飛び（良寬さん里の子供）六、良寬のお話（月と兎）七、里の子の踊り（よつといで）

なほ出演者は左の如くである

▲編曲並に作曲加藤哲之助▲案舞並指導中山義夫▲ピアノ齋藤弘▲伴奏滿鐵ブラスバンド、靑い鳥スモールオーケストラ（指揮加藤哲之助中山義夫）

▲舞踊（順不同）植木迷耶、樋宮信子、增井雅子、井上一枝、久我香、高綱貞子、鈴木愛子、中根伶子、城戶由紀子、稻村督惠子、細川陽子、西井絹代、內田元子內藤間合子、增井瑛子、眞鍋敏子、小林壽江、高綱淑江、鈴木道子、杢田容子、田所江美子、稻村八千代、吉村友子、倉重瀰生子、樋宮道子、上原幸子、橋口泰子、木下子、小林美惠子野田永子、武藤久子、城戶素子、田所雅子、望井滿里子齋藤蘂子、倉重昌子、阿部京子、鶴岡玲子、千本福子田淵乃榮、高濱文子田中眞理子、大澤玲子、西野祚代中村良子、鈴木佐和子、林保子、久保和子、卜部明子深山淑枝、田淵京、岡藤美智子、田中美智子、長澤友子、農田豐子、中村信子、鈴木玲子、鶴岡洋子、佐藤眞貴子、澤田和子、中原京子、關谷富美子吉田悌子、岡田明子、松村和子、岸本禮子、豐永和子、風早陽子

▲獨唱河原地佐登美、特別出演藤川研一▲伴奏靑い鳥ミユヂックソサイテイ

東邊道復興委員會開催

第一次調査を完了した東邊道復興委員は十二日午前十時より國務院に於て委員會を開催、神吉委員長、呂復興辦事處長、田村、盛、管、岩澤の現地委員のほか中野軍政部顧問、別宮安東總務廳長、劉東天民政廳長等多數出席各委員より夫れ〲報告があつたが辦事處開設以來僅かに三ヶ月を經ずして故鄕を捨てた住民が通化、臨化に歸來した數は千五百名に上つてゐるとは復興工作の成果として注視される

先日來京したブラジル學生視察團の一行は到着した七日夜はモデルンで相當メートルを上げて暴れたものもあつたようだが、八日夜には第二世の山縣君が扇芳會館でたゞ獨り涼しい顏をして踊つてゐた▲滿洲を訪れる視察團の中にはいろ〱な種類があるが誰しも異國情緒を求め一種の獵奇心のあることは共通らしい▲旅の恥は搔き捨てといふ氣持に彼等をガイドすることは斷然排擊すべきだが日本の藝者ガール、朝鮮キーサンと同樣に滿洲に於ても純粹なクーニヤンを見せるのも國情紹介に必要であらう▲型通りの宴會づくめに飽いた彼等も人情には變りはないからネ▲「人をみて法を說け」とは二水會の面々に考慮して欲しいことであらう

新京局滿四周年 開局記念の夕

十六日夜全滿に中繼

來る十六日を以て開局滿四周年記念日を迎へる新京放送局では過去四年間に築きあげた素晴しい放送事業の發展過程を偲ぶと共にこの意義深い記念日を祝し聽取者サービスの見地から當日は午後七時三十分から華々しい「開局記念の夕」を全滿に中繼放送することになつた、同夕の放送プロには劈頭初代局長現電々瀨田人事課長の回顧講演に續いて箏曲春の江之島、歌謠曲戀香一三味線太郎伴奏と放送管絃樂團の演藝放送がある

張總理訪鮮の機會に 滿鮮交換放送

滿洲國國務總理張景惠氏は滿洲國とは最も關係の深い朝鮮を視察のため來る二十一新京を出發數日間京城に滯在後北鮮各地を視察、目下東上中の宮內府大臣煕洽氏も廿二日歸任の途中京城に立寄ることになつてゐるのでこゝに南總督張總理および煕宮內府大臣の三巨頭が京城で顏を合せ鮮滿一如の歷史的會談を遂げることになつてゐるが新京放送局では右會談を前に二十一日午後六時二十五分から意義深い鮮滿交換放送を行ひ京城からは新總理の朝鮮の印象、大野政務總監の張總理を迎へての感懷を各十分、これに對し新京放送局からは張外交部大臣から十分間答禮放送がなされることになつた

皇軍に感謝の百圓 お通夜に寄附

「小西政太郎」さんの美擧

「私達滿洲を旅行するものが身に危險を感ぜず安全に所用を達することの出來るのも皆治安第一線を護る皇軍將兵のあるお蔭だ、何時か折を見つけて感謝の微衷を表したいと思つてゐたが、いゝ機會を得ました」と言つて、十二日夜太子堂おいて執行された皇軍遺骨のお通夜の費用として鄕軍新京聯合分會を通じて金百圓也の寄附を申出でた奇特な人がある、名前を「小西政太郎」とのみ言ひ、住所その他を訊ねても打明けずに立去つたと言はれる

蓮沼部隊遺骨 けふ南下

蓮沼部隊の戰歿將士遺骨廿三體は十二日午後四時廿分着列車で東條參謀長、藤江憲兵隊司令官、鄕軍、國婦會ほか關係諸團體多數に迎へられて着京、直ちに祝町太子堂に入つた、午後七時卅五分敎化、吉林より着京した〇〇部隊からの遺骨六體と共にお通夜が營まれ十三日午前十時卅分發列車で悲しき凱旋の途につく筈

全滿ラヂオ聽取者 五萬突破 記念放送

全滿ラヂオ聽取者は電々會社の熱心な擴張運動によつて年々飛躍的な增加振りを見せ遂に本四月に入つて五萬台を突破するに至つたので全滿放送局では來る二十一日午後七時三十分から聽取者サービスの意味で各地放送局相呼應して「五萬突破記念の夕」を開催豪華なプロを擁してこれが慶祝交換放送を試みることゝなつた、七時三十分から電々前田營業部長から挨拶があつて同四十五分から演藝放送に移り新京放送局は八千代連中の長唄鶴龜、奉天はハワイ音樂大連掛合義太夫、哈爾濱は洋樂を出し、同十時からは興味深い全滿廣告放送リレー商店探しを放送、第二放送も同樣プロを以つて放送されることになつてゐる

朝鮮放送協會 開設十周年に 祝辭放送

來る十八日開設十周年を迎へる朝鮮放送協會では「開設十周年記念の夕」を開催、午後七時三十分から演藝鮮語ラヂオドラマ等諸種の慶祝放送が試みられるがこの夕に對し關東軍囑託中央部委員泰學文氏は十分間新京放送局より祝辭放送をなすことになつた

成績優秀警長 巡官に昇進

首都警察廳では十二日左の如く成績優秀なる警長九名に對し巡官昇進を正式發表した

警長　小野安夫（警務科）
同　平塚源太郎（特務科）
同　飯村壽右衞門（南關署）
同　前田寬（長通路署）
同　城戶國松（司法科）
同　坪井秦次（特務科）
同　小今井英一（同）
同　出口正作（四道街署）

四月一日附任首都警察廳巡官（各通）

協和會首都本部 分會長會議

協和會首都本部では十二日午後四時から軍人會館で分會長會議を開催、五十一分會の各分會長及び委員出席して各分會に適切な協和會運動の實施方につき種々懇談協議を行つた

協和會職員と日系官吏座談會

協和會首都本部では十三日午後四時半から軍人會館で協和會職員と滿洲國日系中堅官吏との座談會を開催する、なほ十四日は同樣滿系官吏との座談會、十五日には特殊會社社員との座談會を開催する筈である

『開花』國防獻金

料亭『開花』では仲居丸山みつ子さんの發案で獻金箱をつくり既に二回も國防獻金したことは本紙所報のところであるが今回また十一月以來の分三十三圓六十六錢を日本榊分會長を通じ國防費の一端にと獻金した

戀慕 髑髏組（五十八）

林杢兵衛 (映畫化上演)　金子士郎畫

悪縁（五）

「………」

ついにお峰は絶望の深淵に投げ込まれた。もう取りつく島がない。

「よいか、狸穴の伊勢屋と云ふ……解つてゐるな？」

「は、はい……では行つて參ります。色々と大變お世話になりました」

「氣をつけて參られよ、また暇があつたら遊びに參るがよい」

今は是非なく、お峰は悄然として戸口まで出て見たが、どうしても去り兼ねる遣る瀨ない心だ。

表格子に、これが最後と手を掛けると、一時に聞もない戀しさが胸元へこみあげて、お峰は堪へられず其處に泣き伏して仕舞つた。

刑部が驚いて出て見ると此の始末。

蝙蝠長屋の連中は、皆んなが各々の家から首を出し、妙な顔をして此の成行を眺めてゐる。

刑部は堪へられない氣恥づかしさだ。けれども躊躇しては居られぬ場合だ。

「どうしたのぢや？」

「急にまた、差込みが參りまして……」

遣瀨ないお峰が最後の手段だ。

「なに、差込み？……」

匹盗賊の刑部だが、それよりも長屋の者の手前が氣恥かしい。何はともあれ、一應は家の中へ引き入れて、煩さい長屋の者等の視線から逃れなければならなかつた。

これがお峰の戀い狩倒とは、儘じて疑はない刑部である。

「どうぢや、すこしは樂になれたかの？」

「有難う存じます。妾、急に嬉しい事を思ひつめますと、直ぐこんな風に差込みが參りますので……」

「……」

「難儀なことぢや」

「あのう、如何で御座いませう。もう暫らく此處へ置いて頂けませんでせうか？」

「病氣とあらば止むも得ぬ」

腕を組んで深い思案の刑部が、漸息と共に許した言葉が、お峰には飛び立つやうに嬉しかつた。

「ではあのう、お許し下さいますか？お嬉しう存じます」

こうして結ばれ合ふ二人の悪縁だつた。

純眞無垢な處女より、世の中の粹も苦いも噛み分けた、粹ツ脇な、莫連女の方が、引ツ込思案でなく總てが單刀直入で、刑部の氣持ちを不知〱のうちに、グン〱と引込んで行く。

遠くて近いは男女の仲。いつお峰が刑部を掻き口說いたと云ふでなく、確ツかりと結ばれた、悪縁だ。

いくら探しても見當らぬ殿代の行衞。諦めたと云ふではないが、去るもの日々に疎しで、刑部の意中から、殿代の姿が次第に遠去つて行つた。同時に、刑部自身の性格も多少變つて、今迄のやうな恬淡さ、そうして純眞さはもう何處にも見られなくなつてゐる。

僅々五月足らずに此の變化だ。

世帶の苦勞は一切お峰まかせで、此頃は酒の味も覺え、その醉ひ心地を無上の快樂として悦に入る。こうした氣樂な浪人者の境涯に、いつまでも滿足してゐる樣にも見受けられる。

泥水の中で育つたお峰だけに、始めのうちこそ、さうした刑部の氣安さを喜んでゐたが、あるに任せて湯水のやうに使つた金も、追ひ〱乏しい今日になつて、何んとか早く――と心に念じながら、刑部〱それと氣附くを待つてゐる。だが、それを刑部に打ちあけるやうなお峰の氣質ではない。行ける處まで一人で切り廻して行きたい勝氣なお峰だ。